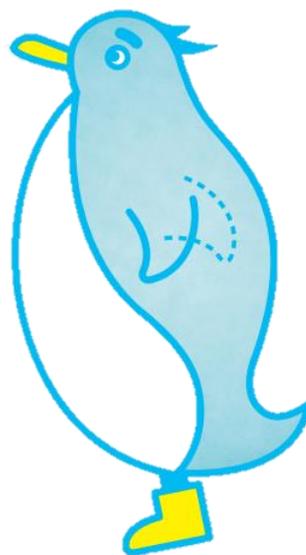


# 授業のヒント

2024.8.26 Ver.2





## I. テキストを使う前に

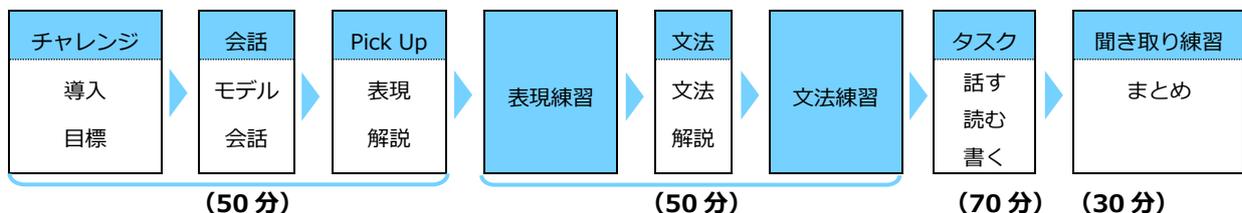


### 【テキストの構成】

テキストは5つの Chapter からなり、各 Chapter は2つの Section に分かれています。

Chapter	トピック	Section 1 目標	Section 2 目標
		くだけた表現を使う場面	丁寧な表現を使う場面
1	自分について話す	自分の国や町について説明できる	正式な場面で自己紹介ができる
2	誘って出かける	相手の都合を聞いて誘い、約束することができる	丁寧に誘いを受けてたり断ったりすることができる
3	頼んだり、提案したりする	理由や目的を説明して頼むことができる	丁寧に頼むことができる
4	意見を述べる	自分の考えや意見を述べるができる	反対意見を丁寧に伝えることができる
5	説明する	状況や様子を詳しく説明できる	ストーリーをわかりやすく説明できる

各 Section は次の8つのパートで構成されています。下の時間は授業での時間配分の例です。



上の例は「タスク」の「書きましょう」を宿題にした場合の学習の流れです。（「書きましょう」がない Section もあります。）学生の学習状況や、授業のスケジュールや指導目的に合わせて、学習する部分を取捨選択して教えてもよいでしょう。例えば、Section 1 だけ、あるいは Section 2 だけを学習する、学生がすでに習得している文法は割愛して必要な箇所のみ扱うことも可能です。



### 【表現練習と文法練習について】

表現練習と文法練習では、ペア（またはグループ）で会話形式の置き換え、入れ換え練習を行います。このテキストでは、与えられた言葉や文を置き換える代入練習を「置き換え練習」と呼び、該当箇所を自由に考えて挿入する練習を「入れ換え練習」と呼んでいます。置き換え練習は、置き換える箇所が青く色づけされています。置き換える言葉や文が会話の下の①、②に提示されており、③は学生自身が自由に言葉や文を考えて練習するようになっていきます。すなわち、置き換え練習はモデル会話を含めると、同じ会話文を用いて4回練習できるようになっています。入れ換え練習は、モデル会話を含めると2回（相手を変えれば複数回）練習できます。\_\_\_\_の部分に自分自身のことや考え、想像した言葉や文を入れる練習です。また、置き換え練習の会話文の中に\_\_\_\_があり、入れ換え練習が含まれているものもあります。下に例としてテキストの会話を示しました。

#### 置き換え練習

#### Ⅳ お勧めを提案しましょう。\_\_\_\_は自由に考えましょう。

- ひろし : 来週 **A.神戸** に行くんだけど、どこかお勧めない？  
 由美 : うーん、**B.南京町** に行くのは、どう？  
 ひろし : いいねー。そうしよう。他にも何かある？  
 由美 : そうだなあ、**C.ポートタワーから夜景を見る** のは、どう？  
 ひろし : いいねー、そうしよう。ありがとう。  
 由美 : きっとロマンチックな一日になるよ。  
 ひろし : 田舎のおじいちゃんで行くだけだね。



- ① **A.沖縄**    **B.美ら海水族館**    **C.山原の海でスキューバダイビングをする**  
 ② **A.京都**    **B.金閣寺**    **C.伏見稲荷の千本鳥居の下を歩く**  
 ③ A~Cを自分で考えましょう

#### 入れ換え練習

#### Ⅱ 日本にいる間にしたいことを話しましょう。\_\_\_\_は自由に考えましょう。

- アメリカ : リッキーさんは日本にいる間に何がしたいですか。  
 リッキー : 日本料理にとっても興味があるので、日本料理を覚えたいと思っています。  
 アメリカ : いいですね。  
           私は建築にとっても興味があるので、お寺や神社に行きたいと思っています。  
 リッキー : おもしろそうですね。



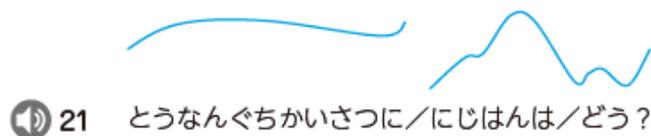
### 【語彙】

一般的に日本語学習で想定される語彙レベルとは関係なく、日常的に使う語彙や、覚えておくと便利な語彙をできるだけ幅広く使用しました。各パートの最後に語彙とその英訳が載せてあります。一般的に初級で学習したと想定されるもの以外を掲載していますが、初級後半で学習する語彙で取り上げているものもあります。また巻末索引には英訳に加えて中国語訳、ベトナム語訳が載せてあります。また全ての漢字にルビを振っています。

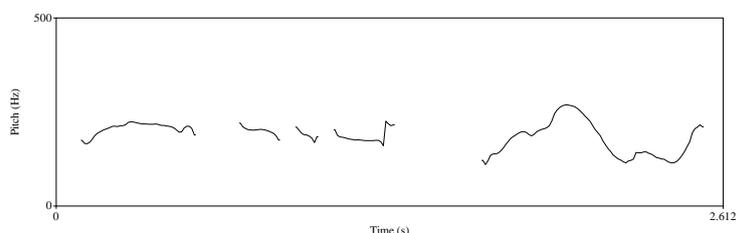
### 【イントネーションカーブ】

言葉によるコミュニケーションでは、相手に正しく意味や意図が通じるように、音声的な側面は非常に重要な要素です。学生にそれを意識させるために、「Pick Up」で取り上げた表現には全てイントネーションカーブを掲載しました。また「文法」でも必要に応じて掲載しています。学生イントネーションカーブは、音声分析ソフト Praat を用いて抽出したピッチ曲線（イントネーションカーブ）を簡略化したものです。音（声）の高低のイメージとして捉えてください。下の例では「とうなんぐちかいさつに」は上がり下がりが無い平坦なイントネーションで、「にじはんは」は「は」のあたりで高くなって急に下がり、文末は上がるイントネーションになっています。音声モデルを聞き、イントネーションカーブを見ながら発音すると、音の高低のイメージがつかみやすくなります。

#### テキストの例



#### 音声分析ソフト Praat で抽出したピッチ曲線





### 【区切り】

イントネーションカーブを掲載している表現には、意味のまとまりごとに、区切りの記号（／）がつけてあります。これは、この記号のあるところで休止する（声を止める）という意味ではなく、聞き手にわかりやすいように、一つの区切りから次の区切りまでは、一まとまりとして発話するとよいという意味です。文が長い場合は、区切りの印がある場所で短い休止が入る場合もあります。音声モデルを参考にして、学生に発音の練習をさせてください。会話の文脈や話し手の話し方によって、区切りを入れる場所が変わることもあります。このテキストでは基本的に意味のまとまりごとにつけてありますが、発話のリズムを優先して、記号から記号までがやや長くなっているものもあります。

### 【音声】

日本人が普通に話すスピードを意識して話していますが、登場人物の性格やキャラクターによって、少し速かったり、遅かったりしています。ことばのアクセントに関しては、例えば頭高型と平板型のどちらもあるような場合には、より一般的に使われているもの、あるいは若い世代にとって一般的な方を採用しています。

このテキストは、授業の目的や内容、学生の学習状況、授業のスケジュールによって、様々な使い方ができます。くだけた言葉や表現の練習のため、敬語の練習のため、初級文法の復習と中級文法の学習のため、タスクを行うためなど、先生方の個性を生かして、自由にお使いください。この「授業のヒント」では、これまで筆者らが行った授業から、使い方の一例としての提案を掲載いたします。



## Ⅱ. すべての Chapter に共通する指導の仕方



ここでは全体に共通する指導の仕方について解説します。

### ◆チャレンジ

この Chapter での学習項目につながる導入部分です。簡単な課題に取り組むことで、学生のモチベーションを高めてください。

### ◆会話

「チャレンジ」で紹介された話題がどのように使われているかを会話で確認します。場面、登場人物、会話の機能、スピーチレベル（普通体か丁寧体か）に注目させてください。

#### 【準備】

「会話」に入る前に次の1)～3)を説明して確認しておきます。

- 1) 色が着いているところは重要な表現として練習するので、覚えて正しく言えるようにすること
- 2) 下線があるところは、主に初級で学習した文法なので、覚えているか確認すること。中には中級文法もあるので意味を考えながら聞くようにすること
- 3) 難しい語彙には英訳があること

#### 【授業の流れ】

次のような流れで会話の部分の授業を行います。

- 1) 「会話」に出てくる表現や文法を取り上げて学習することを説明します。
- 2) 場面を説明して音声を聞かせます。テキストを見せずに聞かせてください。聴解力が低い学生がいる場合は、テキストを見ながら聞かせても構いません。「会話」に取り組むことで、教師は今回の学習目標を提示し、学生は自分がどの程度理解できるかという現在の自分の能力を確認することができます。そのため、学生に大きな学習ストレスがかからないようにしてください。また、テキストの137ページ以降の「会話」では、ルビや下線、マーカー、翻訳を削除したものを掲載していますので、授業の目的に合わせて活用してください。
- 3) どの程度理解できたかを簡単に確認します。内容に関する簡単な質問をしたり、聞き取れたことをクラス全体またはペアで確認したりします。クラス全体で確認する場合、教師が「会話」の内容を詳しく説明しすぎないように注意してください。キーワードや登場人物、場面など、どのくらい理解できたかの確認程度で十分です。ペアで



確認する場合は、まとめとして教師からの説明やフィードバック（以下 FB）は行わず、今わからなかったことは学習しながら確認するようにと学生に伝えます。ペアでの情報交換の中で、はじめに「会話」を聞いたときにはわからなかったことが、わかる場合もあります。学生の「学び」に注目した授業を行う場合、ペアでの確認をお勧めします。

4) 今は全部わからなくても、これからの練習の後でわかるようになることを説明します。

#### ◆Pick Up

その Section でポイントとなる表現の説明を行います。テキストの例文、解説、イントネーションカーブ、意味のまとまりを示す区切りの記号を活用します。

#### 【表現の意味と使い方の説明】

文法的な構造を細かく説明するのではなく、その表現を使う目的や文脈などの使い方を中心に説明し、学生には表現をそのまま覚えるように伝えてください。例えば Chapter 1 Section 1 ④のような長い文で固有名詞が入る場合は、表現の固定部分のみ覚えて、テキストの固有名詞を学生自身の情報と入れ換えて覚えさせても構いません。

#### 【表現の発音】

初回はイントネーションと区切りについて説明してください。前述のように、イントネーションは声の上がり下がりのイメージとして捉えること、区切りはそこでポーズを入れるという意味ではなく、区切りと区切りの間では切らないよう一気に発話すると聞きやすくなること、文が長くて途中で切りたいときは、区切りのあるところで切って、短いポーズを入れることができることなどを説明します。

#### \*練習方法

「Pick Up」の各表現を 1～2 回発音練習をします。このとき、テキストの例文は見なくてもどちらでも構いません。イントネーション、区切りを見ながらモデル音声を聞き、リピート（モデル音声を読み終わった後に繰り返す練習方法）させます。また 2 回目は、シャドウイング（音声が始まったら、0.5 秒ぐらいあとから、同じ文を発音する方法）で練習してもいいでしょう。リピートは、音そのものやイントネーションを正確に発音するのに効果があります。一方シャドウイングは、もともとは同時通訳のトレーニングの一つでしたが、最近では、発音練習にも効果があると言われており、リズムやタイミング、アクセントやイントネーションなどプロソディー（韻律）を養成するのに役に立ちます。プロソディーを習得することでより日本語らしい発音を習得することができます。



**【確認のQ&A】**

意味や使い方を理解しているか、一問一答の質問をして確認します。

例) T「～さんの町はどこですか？」 S「～っていう町です」など

\* T=教師 S=学生

**◆表現練習**

「Pick Up」で取り上げた表現を短い会話で練習します。ペアまたはグループで、置き換え練習や入れ換え練習をします。

**【練習の流れ】**

置き換え練習	1. ペアになる 2. 教師がポイントの表現・文法の確認をする 3. モデル会話で練習する(学生による意味・状況の確認) 4. ①～②の言葉や文を用いて置き換え練習をする 5. ③自由に言葉や文を考えて練習する
入れ換え練習	1. ペアになる 2. 教師がポイントの表現・文法の確認をする 3. モデル会話で練習をする(学生による意味・状況の確認) 4. <u>        </u> に自由に言葉や文を入れて練習をする

**\*もう少し詳しく具体的に説明すると次の通りです。**

- ① ペアになります。ペアはその都度相手を変えてもいいですが、固定でも構いません。
- ② あるペアにモデル対話を読ませて、内容と表現を確認してから、それぞれのペアで練習を始めます。
- ③ 会話モデル、例①～③の置き換え、入れ換え練習をペアで行います。③の自由に入れ換える練習では、**思いついたままの文を用いて練習することで、会話の瞬発力を養成します**。学生が表現をすぐに思いつかない場合は、少し考える時間を与えてから始めても構いません。学生の中には会話の構成を考えてから発話したいと考える学生もいるので、学生をよく観察し、学生のタイプに合わせた指導を行うと効果が上がります。
- ④ 学生がペアで練習している間、教師は教室を回って、確認、訂正、アドバイス、FBを行います。
- ⑤ 時間があれば、1～2組のペアに①～③を発表させます。時間がないときは、③のみ発表させるのでも構いません。**クラスの前で発表することで、学生はオリジナリティーのある会話を発表しようとして、モチベーションも上がります。**



### ◆文法

「会話」の中に出てきた重要な文法を取り上げています。主に初級で学習したものですが、中級の文法も含まれています。文法の解説を使いながら、文法の説明や確認をします。文法の説明の際、文法項目の接続や活用を例文を使って確認します。活用が関係する場合は、例を出して簡単な練習をします（例 「～たばかり」の練習の場合：T「食べる」－S「食べたばかりです」など）。次に、使い方を確認します。どういうときに使い、どんな機能があり、相手にどんな印象を与えるかなどについてコメントします。このテキストでは、特に文法がどのように使われるかという点を取り上げて、簡潔に説明していますので、テキストの説明を活用してください。学生が理解しているものは、割愛しても構いません。

- ※ 1 文法項目で紹介している使用の例は、基本的に「会話」からの抜粋ですが、中には理解しやすさを重視して、それ以外の例も載せている場合があります。
- ※ 2 文法項目は、基本的に「会話」での提出順になっていますが、文法項目が「会話」全体に及ぶ場合や複数箇所ある場合は、最初や最後にまとめて書いてあることがあります。

### ◆文法練習

「文法」で取り上げた表現を短い会話で練習します。ペアまたはグループで、置き換え練習、入れ換え練習をします。「表現練習」と同じ流れで練習を進めてください。「文法練習」は与えられた語を活用させたり、文に合わせて変化させたりする練習です。文法が会話でどのように使われるかに焦点をあてて練習させましょう。「文法練習」では、与えられた言葉を活用させてから置き換えする場合は、活用を先にしておいてから練習しても構いませんが、**即座に活用させて練習させると会話の瞬発力をつける練習になります。**

### ◆タスク

その Section で学習した表現と文法を、「話す」「読む」「書く」というコミュニケーションの中で練習します。

#### 【話しましょう】

基本的にペアになって、与えられた条件でロールプレイを行う練習です。その Section の学習項目が使用できる会話の設定されているので、できるだけ学習した表現や文法を使って話すように促してください。Section によって問題数が異なりますが、時間に余裕があれば全て行くとよいでしょう。授業やスケジュールに合わせて、問題を取捨選択してください。クラスメートとのペア練習だけでなく、日本語母語話者をクラスに招いて会話を行うと現実真実性が増し、学生の「学び」も増します。



### 【書きましょう】

時間があれば、授業中に行っても構いません。学生が書いたものは必ず教師がチェックし、学習項目が正しく使われているかを確認してください。「書きましょう」に対応した宿題シートが HP からダウンロードできますので、活用してください。

### 【読みましょう】

その Section で練習した表現や文法が使われているので、そこに気をつけて読ませてください。学生の読む能力に合わせて、読む時間を設定するとよいでしょう。読み終わったら、質問に答えさせてください。学生によってかかる時間が異なる場合は、終了した学生から教師が解答をチェックし、時間が来たらクラス全体で確認してください。

### ◆聞き取り練習

その Section の学習項目を聞き取り練習で復習します。学生の聴解能力にもよりますが、基本的に合計で3回聞かせます。「聞き取り練習」に対応したワークシートが HP からダウンロードできますので、学生に提出させて、どの程度正解できたかを確認するために活用してください。授業は以下の順序で行います。

### 【授業の流れ】

- 1) 問題ごとに1度音声を聞かせて、問題を解かせます。問題によっては、音声を聞く前に質問を読ませます。
- 2) 再度音声を聞かせて、自分の解答を確認させます。
- 3) クラス全体で答え合わせをして、聞き取りのポイントについて簡単に解説します。
- 4) 最後にもう一度聞かせます。このときに巻末のスク립トを見ながら聞かせて、間違ったところを確認させてもいいでしょう。学生の理解度やリクエストなどで聞かせる回数を増やすことも可能です。聞き取り練習が終わったら、最初の「会話」をもう一度聞かせて、学習前と比べて理解が進んだかどうかを、学生自身に確認させてください。そうすることで、学生は自分の理解度が上がったことに気づき、今後の学習へのモチベーションも上がるでしょう。

以上が1つの Section の流れになります。





## Chapter1

### 自分について話す



#### Section1 : 自分の国や町について説明できる

##### ◆チャレンジ

◇個人またはペアで問題を解かせ、答え合わせをします。学生に答えさせても、教師が答えても構いません。時間があれば、それぞれの観光地について教師がコメントしたり、画像を見せたり、あるいは学生にコメントさせたりすると、学生のモチベーションが高まります。

◇ペアやクラスメートの前で簡単に自己紹介させます。その際に自分の出身地の有名なものや面白いものを紹介するように指示します。自己紹介の際、出身地の特色も一緒に述べると印象に残ることをコメントすると、この Section の学習目的が明確になります。

##### ◆会話

場面 : 大学の留学生歓迎パーティー    スピーチスタイル : 丁寧体→普通体    活動 : 自己紹介  
登場人物 : トーニョ (メキシコ出身) みどり (栃木県日光市出身)

大学の留学生歓迎パーティーでメキシコ出身のトーニョと日光出身のみどりが自己紹介をする場面です。トーニョはいわゆる「日本オタク」で日本のことに詳しく、みどりの出身地の日光東照宮に関して様々な知識を披露します。初対面ということで最初は「丁寧体」で話していましたが、話が弾んで「普通体」で話し始めます。トーニョ自身の出身地はメキシコのソチミルコで、そこで有名な「トラヒネラ」を紹介して、自分の町をアピールします。学習者がイメージしやすいように東照宮、ソチミルコ、トラヒネラの画像を提示したり、スマホなどで確認させたりします。

##### ◆Pick Up

この Chapter は、相手に新情報を伝える表現や情報を確認する表現を取り扱っています。

【各表現の注意点や指導のヒント】



**①日光っていう町です。**

理解しているか確認するために、ペアで A「出身はどこですか。」B「～っていう町です。」とやりとりさせたり、町の他にも、「～っていう人です／～っていう料理です」などを使ってQ&Aをさせます。聞き手が知らないことが前提であるということに気をつけてさせてください。「～っていう」は「～って」で言い換えられることがあり、よりくだけた感じになります。

**②日光といえば、東照宮という神社で有名な町ですよ。**

発音の際に「～よね」の意味とイントネーションに注意を払わせます。「よ」で下がって「ね」で上がれば、「そうですね？」という意味になります。理解したか確認するために、「日本料理と言えば？→おすしです」「有名な日本人と言えば？→村上春樹／黒澤監督」のような簡単なやり取りをしたり、例文に合わせた形で「日本料理と言えば、おすしが有名ですよ。」など、口頭で簡単に練習します。日光の場所や東照宮の写真を準備しておく、学生の理解を深めるのに役立ちます。

**③1617年だったっけ？**

質問と自問のイントネーションの違いに気をつけて練習させます。一般的に自問の方が多く使われるようです。「だったっけ」以外にも「だっけ」という形があります。使い方や意味に大きな違いはありませんが、「だったっけ」は、以前知っていたことをはっきりと思い出せないことを強調して確認する場合によく用いられ、「だっけ」は検討がつかないような単なる質問のとき（何だっけ？）にも使います。表現を覚える際には、年号の代わりに、「今日」「明日」「日本人」「休み」などと入れ換えて覚えさせてもよいでしょう。

**④トラヒネラっていうのは、ソチミルコの屋根つきの船のことだよ。**

T「～って何ですか？」：S「～っていうのは～のことです」といった形で理解しているかを確認します。覚える際には、固有名詞を学習者の興味・関心があるものと入れ換えて覚えさせてもよいでしょう。メキシコシティとソチミルコの位置や、トラヒネラに関する資料を準備しておくと便利です。

**◆表現練習**

**I. 出身地と出身地の情報を伝えましょう。**

ハウステンボス（佐世保）、五稜郭（函館）、兼六園（石川）の画像などを用意します。③では、学生同士がスマホなどで実際に町の画像を見せ合うといいでしょう。会話に出てくる音変化、文末イントネーションにも気をつけさせてください。

- ・音変化：とこ→ところ 知ってる→知っている 知ってる？（上がり調子で発音します）

**II. 観光地の有名なものについて話しましょう。**



「んだ／だよね／なのに／たのに」などの終助詞の意味・使い方を整理しておきます。

- ・～んだ＝「旅行する」ということを新しい情報として提示
- ・～だよね＝同意を得る問い
- ・～なのに＝一般的な結果とは違うことへの驚き
- ・～たのに＝期待していた結果とは違うことに対する残念な気持ち

「白い恋人」は北海道の有名なホワイトチョコレートのお土産のことで。

### Ⅲ. ことばの意味を説明しましょう。

③がすぐに思いつかないときのために、いくつか言葉を準備しておくといいです。

例) コンビニ＝コンビニエンスストア（の略）

宅配便＝荷物をうちからうちへ運ぶサービス

ヒトカラ＝一人でカラオケボックスに行って歌う など

### Ⅳ. クラスメートに確認しましょう。イントネーションに気をつけましょう。

◇「～だったっけ？」と「～だったっけ。」の練習のイントネーション（「Pick Up」参照）

◇③は入れ換える言葉が多いので、あらかじめストーリーと入れる言葉を考えて、あるいはメモしてから練習してもいいでしょう。

## ◆文法

### 1. スピーチレベルシフト

Section 1 のポイントになります。一般的には世代や立場が同じ相手との会話で起こります。相手が目上の人や年齢が上の方が相手の場合は、距離が近くなっても、丁寧体から普通体へのシフトは稀で、文末まではっきり言わず省略するなどのストラテジーが使われることがあるようです。「会話」のどの文で変化したか、確認させるといいでしょう。この「会話」の場合、トニーヨがみどりの出身地のことを知っていることがわかったことがきっかけです。またシフトはみどりの台詞から始まっています。

### 2. 普通体／丁寧体 よね。

確認するときによく使いますが、使用者は肯定的な返事を期待しています。「ね」は上がり調子になります。

### 3. 「い」の脱落

どんなときに「い」がなくなるのか、板書して確認するとわかりやすいです（例）食べてゐる」。ここでは普通体を用いるカジュアルな会話での例ですが、丁寧体の「知っています」も「知ってます」と使われることも多いです。後者は前者より丁寧度が下がります。



#### 4. 受身：中立の受身

初級後半で学習する受身形の復習です。受身にはいろいろな使い方がありますが、観光地ガイドなどでよく使われる「中立の受身」に焦点を当てて練習します。それぞれの動詞の受身形と構文、使い方を確認してください。

#### 5. Nって

「～というのは」「～は」を用いた文を「～って」を用いた文に変換させて、学生の理解を確認します。

例)「お酒**というの**は、お米から作られているんだよね。」→「お酒**って**、お米から作られているんだよね。」

#### 6. 普通体／丁寧体 よ。

相手が知らない情報を提供する場合と、相手への念押しをする場合では文末イントネーションが異なりますので、発音させて確認させてください。

#### 7. (N1は) N2として 例) 観光地として、とても人気があるんだ。

下のような空欄に入る表現を考える簡単な例文作りをさせて、確認するといいでしょう。

例) ( 私 ) は ( 国費留学生 ) として、( 東京大学で学んでいる ) 。

### ◆文法練習

#### I. 【中立の受身】

学生に「会話例」を読ませて、意味と練習のやり方を確認します。そのあとで、問題1～3では以下の流れで練習を進めます。

- 1) 正しい受身形を入れて文を完成させる
- 2) 受身形が正しいか確認する
- 3) 文の意味を確認する
- 4) 完成した文をもとに、「会話例」に倣ってペアで会話練習

問題4は、問題1～3を活用して自分自身の国や町について話しますが、難しい場合はメモを見ながらでも構いません。画像などがあると役に立ち、真正性の高い活動ができます。「書きましょう」でも同様の課題があるので、宿題にしてもよいでしょう。

#### II. 【よね】

人名はクラスメートの名前にすると参加度が高まり、クラスが活性化します。イントネーションは「よ」で下がって「ね」で上がる、ということに注意して練習させましょう。(「文法」参照) デパ地下はデパートの地下にある食品フロアのことです。



### Ⅲ.【として】

自分になりたい職業の日本語表現を学ぶチャンスです。テキストに出ている表現以外の職業は、学生自身に調べさせたり、教師が提示したりして覚えさせてください。ハリウッドスターはハリウッドの俳優・女優のこと、パリコレはパリで開かれるファッションブランドの新作発表会「パリ・コレクション」のことです。

#### ◆タスク

##### 【話しましょう】

ペアになって、①から④を含んだ自己紹介をさせます。あらかじめ言いたいことをメモさせておいても構いません。同じ内容でも回を重ねると話し方が改善されることが多いので、相手を2回以上変えることをお勧めします。また、クラスメートの自己紹介を聞くときは、相手の情報をメモすることに集中すると会話の流れが途切れるので、会話が終わった後に覚えている内容をメモする程度にさせてください。母国語のメモでも構いません。状況が許せば、日本人を招いて活動すると、母語話者の自己紹介も観察でき、真正性の高い活動ができます。

スピーチスタイルに関しては、初対面ということで丁寧体を通してもいいですし、「会話」のように途中から普通体に移行しても大丈夫です。「役に立つ言葉」は、国や町の紹介の役に立つ言葉なので、必要があれば活用させるとよいでしょう。

ペアの活動の後で、何組かに以下のような質問をします。そして、紹介された人物に正しい情報だったかどうかを確認するとよいでしょう。

例) T「だれと話しましたか？」 - S「～さんです。」

T「～さんの町について教えてください。」 - S「～さんの町は～」

\*T=教師、S=学生

また、クラス全体に対しても、上手に説明できたか、相手の説明が理解できたか、回を重ねるごとに自分の話し方が改善したかなどを確認してみてください。

##### 【書きましょう】

文法練習 I の問題 4 で行ったことを書かせます。

##### 【読みましょう】

LINE などの通信アプリでのやりとりを用いた読み取り問題です。メッセージに出てくる、観光地の画像などがあるとイメージがつかみやすいです。読む際に、この Section の学習項目（表現や文法）をチェックさせるとよいでしょう。

#### ◆聞き取り練習

ここではキーワードを聞き取る練習をします。全体を正確に聞き取るというより、重要なキーワードを聞き取り、全体をおおまかに把握する練習です。音声には指示文が入っていないの



で、音声を流す前に、教師が読み上げて何をするか確認します。

時間があれば、練習のあとで、それぞれのテーマについて教師がコメントしたり、関連した話題について質問をして、学生に発話させたりすると、自然なコミュニケーションの練習になります。

I. 会話を聞いてキーワードを書き取る問題ですが、「ケンブリッジ」は撥音「ン」、促音「ッ」、母語によっては濁音「ブ」「ジ」が聞き取れていること、カタカナで正しく表記できているかに気をつけさせます。ひろしの出身地の有名なものが、一文の中に続けて出てきます。ケンブリッジ大学や鎌倉の寺、大仏などの視覚資料があると説明の際に便利です。会話の「どこだったっけ。」は自問で、「あ、鎌倉だったっけ？」は質問のイントネーションになっています。

II. フランスの有名なものに関してキーワードを聞き取る問題です。音声を聞く前に、テキストに提示された語彙を読ませておきます。フランスで有名なものとしてある程度意味を予測できるものもありますが、会話の中に出てこないものもあり、予測しながら聞く練習になります。ツール・ド・フランス、闘牛、ジビエなども視覚資料があると説明が簡単です。「牛を追いかける祭り」はスペイン北部のパンプローナで3月に開催されるサン・フェルミンの祭りで行われます。

III. 大阪に関するキーワードを聞き取る問題です。テキストの空所にメモを書く形式になっています。音声を聞く前に、テキストに書いてある部分をよく見せておくと、解答しやすくなります。「こなもん」は初めて聞く学生が多いと思われるので、聞き取れたように書かせてください。最後の「お金」は、音声の中に単語がそのまま出ている形ではなく、トーニョの台詞から考えて書く必要がありますが、情報をかみ砕く、言い換えるなどの練習になります。





## Section2 : 正式な場面で印象に残る自己紹介ができる

### ◆チャレンジ

- ◇正式な場面を想定し、丁寧な形で自己紹介をさせます。敬語を使ったかを確認します。
- ◇例①②の敬語の誤りを考えさせて、正しい敬語表現を確認してください。この Section では、丁寧な自己紹介の方法について学習することを確認します。

### ◆会話

場面：大学の歓迎会      スピーチスタイル：丁寧体      活動：自己紹介

登場人物：トーン（ベトナム出身） 太田先生（東京出身）

相手が同年代でも、初対面や正式な場面では丁寧体が使われます。ここでは、敬語の使用を中心に正式な場面での自己紹介の表現を学びます。大学の歓迎会で、ベトナム人留学生トーンが皆の前に立って自己紹介をしている場面です。その後、トーンが歓迎会のパーティーで、ゼミの太田先生に挨拶をします。初対面や正式な場面で、目上の人物との会話、目上の第三者についての話などの全てにおいて、敬語が用いられています。太田先生はトーンに敬語は用いていませんが、丁寧体で話しています。場面は二つに分かれているので、別々に扱うこともできます。

### ◆Pick Up

#### ①正式な自己紹介

一般的な正式な自己紹介を学びます。モデルに倣って、ペアで自己紹介をさせて確認してください。

#### ②日本語を始めたきっかけは、日本の音楽が好きになったことです。

学生に日本語を始めたきっかけを聞いてみてください。教師が日本語教師を始めたきっかけを話してみるのもいいと思います。学生に自分が日本語の勉強を始めたきっかけを考えさせておくと、表現練習Ⅲをスムーズに進めることができます。

#### ③私の長所は好奇心旺盛なところで、短所は飽きっぽいところです。

自分自身の長所と短所を考えさせておくと、表現練習Ⅰをスムーズに進めることができます。

#### ④日本にいる間にたくさんを経験したいと思っています。

実際にやりたいことを Q&A で答えさせておくと表現練習Ⅱをスムーズに進めることができます。



◆表現練習

I. 性格の長所と短所

「性格を表す言葉」の中に使いたい言葉がないときは、学生自身に調べさせてください。プラスイメージとマイナスイメージ、そのどちらでもない言葉があるので、区別して使えるように気をつけさせるとよいでしょう。時間に余裕があれば、どんな性格の友人、仕事のパートナー、恋人がいいか、あるいは嫌かなどについて話し合うとクラス活動が活性化します。

II. 日本でやりたいこと

ペアで練習したあと、ペア以外の学生と情報を共有すると、よりコミュニケーションがとれます。

例) A「Bさんは日本にいた間に日本料理を覚えたいと思っています。」

C「私もです。Aさんは何を覚えたいんですか？」

III. きっかけ

IIと同様に、ペアで練習したあとで他の学生と情報を共有すると、さらに学習効果を上げることができます。

IV. 正式な場面での自己紹介

学生が一人ずつ皆の前に立って自己紹介を行います。時間がない場合は、ペアでも行わせても構いません。

最後に、I～IVで練習した対話内容をクラスで共有することで、新たな情報交換に発展し、クラス全体のコミュニケーションの機会が生まれ、積極的にコミュニケーションをとろうとするクラスになるでしょう。

◆文法

1. 敬語

敬語の概念や形を確認します。特別な動詞は全部覚えさせてください。「いらっしゃる」「なさる」「くださる」のます形にも気をつけるよう注意を促してください。×「いらっしゃります」「なさります」「くださります」

2. 疑問詞 + 普通体 (N な / な A な) んですか

「～んです」は「～」の部分をつまみ～です / ～だからです / 詳しく説明すると～というわけなんです」と状況や理由を説明するという機能があります。普通体のうち、「N だ」は「N な」、「な A だ」は「な A な」となります。疑問詞と「～んですか」を使うと、聞き手が詳しく説明してほしいという意味になりますので、前提としてその質問をする情報が前にあると考えられます。その点が単に、「疑問詞 + ですか？」と異なっています。



A 「夏休み何か予定がありますか」

B 「はい、メキシコに行きます」

A 「そうですか。メキシコのどこに行くんですか？」（詳しい情報の説明の要求）

B 「ソチミルコに行きます。トーニョに会いにいくんです。」（詳しい情報の説明の提示）

### 3. **V**たばかり

「V-たばかり」と「V-たところ」はどちらも「してから時間がたっていない」という意味で使いますが、「V-たばかり」は主観的・心理的な時間の経過を表します。一般的には長い時間でも、話し手が短いと感じていれば、「V-たばかり」を使うことがあります。

例) ○ 「10 年前に来たばかりです。」 △ 「10 年前に来たところです。」

○ 「10 分前に来たばかり／ところです。」

#### ◆文法練習

##### I. 【尊敬語・謙譲語】

尊敬語と謙譲語は固定してありますので、他の部分を入れ換えながら、それぞれの形を正確に覚えて、どのように使うかの練習を行います。

##### II. 【尊敬語】

各自で空欄を埋めさせ、代表者に発表させます。あるいは、全体で考えながら解答を確認しても構いません。

##### III. 【尊敬語・謙譲語】

最初に全て敬語に直してメモをしてから会話を始める方法もありますが、その場で直接敬語に変えながら会話するとより効果的な練習になります。

##### IV. 【たばかり】

ひろしの発話に対して、即座に動詞を敬語から普通体に直さなければならないやや難易度が高い練習になります。最後のひろしの台詞はややネガティブな発言になっていますが、ジョークとして捉えてください。これまでの授業では、このあとに自発的に「そんなことないです！」「実はそうなんです。」などと付け加えた学習者もいました。

#### ◆タスク

##### 【話しましょう】

I. 提示された形式を用いて正式な自己紹介をします。印象に残る自己紹介をするために工夫するよう指示してください。全員が全体で行う時間がない場合は、ペアで行わせ、教師は教室を回って、フィードバック（これ以降 FB と表示）してください。



Ⅱ. この活動を行う際には、スタッフの協力と事前準備が必要になりますので、前もってインタビューの協力が得られるかを確認して計画を立ててください。

実際の指導例を説明します。まず事務スタッフに活動への協力を得て、日時と場所を設定します。学生に前日までに質問を準備させます。その際、「海外での経験」「仕事について」「趣味について」など、一つテーマを決めて5問～8問の質問を考えさせ、インタビュー時間は10分程度と伝えます。質問文は敬語で書かせます。インタビューの前に、クラスでインタビューのシミュレーションを行い、発音等の確認をしておきます。本番のインタビューでは、学生が事務スタッフに対して丁寧に挨拶できるように伝えておくといよいでしょう。通常インタビューは1対1で行いますが、グループで行うこともできます。インタビュー終了後には、インタビューした内容を教師に敬語を使って伝えたり、簡単なレポートを書いて提出させたり、感想を聞いたりすると、学習効果の高い活動となります。

#### 【読みましょう】

歴史上の人物に関する読み物です。ここでは受身形が多く用いられていますが、「文法」で扱った「中立の受身」以外も出てきます(例)「殺される」「呼ばれる」など)。学生に受身表現をチェックさせながら読ませるのも一つの方法です。

#### ◆聞き取り練習

ここではキーワードを聞き取る練習をします。全体を正確に聞き取るというより、重要なキーワードを聞き取り、全体をおおまかに把握する練習です。音声には指示文が入っていないので、音声を流す前に、教師が読み上げて何をするか確認します。ⅠⅡともに前もって問題文を読ませます。またⅡはメモするのに時間がかかる可能性があるため、学生の様子に注意して進め方を工夫してください。

Ⅰ A) からC) まで続けて音声を流してください。音声を聞かなくても名前で国籍がわかる可能性があります。音声を聞いてから解答させるようにしてください。

Ⅱ 1 音声の情報の提出順と解答欄の順番が違うところがあります。⑤の解答を書きこむ際に少し時間がかかると思われるので、学生の様子を見て書く時間を与えてください。内容把握問題なので、解答は別冊解答と一字一句同じでなくても同じことを答えていれば正解にしてください。「がんばってください」は、「努力してください」ではなく「Good Luck」の意味で使われています。

Ⅱ 2 秘書のモノローグから時間と仕事内容を聞き取る問題です。尊敬語が使われているので、尊敬語を聞き取ることも課題です。③は解答では「会議に出る」ですが「会議に出て、



プレゼンを見る」「プレゼンを見る」「会議に出席する」でも大丈夫です。「本日」、「ご挨拶」、「ご出席」、「お迎え」と名詞も丁寧な形になっています。



## Chapter2

### 誘って出かける



#### Section 1 : 相手の都合を聞いて誘い、約束することができる

##### ◆チャレンジ

◇女の人が困っている理由を、ペアまたは全体で考えさせます。さらに、男の人はどのように話したらよいかを話し合わせます。

##### ◆会話

場面 : 大学

人物の関係 : 友人

スピーチスタイル : 普通体

活動 : 誘う、約束する

登場人物 : トーニョ (メキシコ出身) みどり (栃木県出身)

みどりが大学で友達になったトーニョを和太鼓のイベントに誘います。偶然にトーニョがメキシコの大学の和太鼓クラブの部長だったこともあり、喜んで誘いを受け入れます。当日の待ち合わせの約束をするときに、トーニョがみどりを食事に誘います。誘いや約束の表現などが多く出てきます。どんな表現が出てくるか注意して聞かせてください。

会話を聞いた後で、いつ、どこへ、何をしに行くことになったか、待ち合わせはどうなったかなどについて、聞き取れたかどうかを Q&A 形式で確認するといいいでしょう。

##### ◆Pick Up

ここでは、くだけた形の「誘う」表現のさまざまなバリエーションを扱っています。

##### 【各表現の注意点や指導のヒント】

##### ①来週の日曜日なんだけど……。

話を始める「切り出し」の表現です。「なんだけど」は「けど」でいきなり終わらず、相手に発話を待つ姿勢で余韻を持たせた発音をするように学生に指示してください。



**②チケット2枚もらったんだけど、一緒に行かない？**

理由を述べて誘う最もよく使われる表現です。前文の「けど」は、逆説の接続助詞ではなく、前置き終助詞の「けど」です。「行かない？」の文末のイントネーションは上がります。辞書形にアクセント（核）がないタイプなので、かなり声の調子が上がります。学生は十分に上がりきらずに、問いかけになっていないときがあるので、学生一人ひとりに発音させて、正しいイントネーションで言えているかどうかを確認してください。

**③東南口改札に2時半はどう？**

待ち合わせの場所と時間を提案するシンプルな表現です。「どう？」は文末のイントネーションを上げます。東南口改札に関連して、「東口」「西口」「北口」「南口」などを確認するとよいでしょう。この会話では「2時半はどう？」は午後2時半を指していますが、紛らわしい時間の場合は「午前」「午後」「朝の」「夜の」といった表現をつけること、午後2時の場合は「14時」ということもあるということを説明すると、実際の約束の際に役に立ちます。

**④せっかくだから、一緒にお昼しようよ。**

誘いの表現で意向形を使う形です。「せっかくだから」は「いいチャンスだから」の意味で使われています。「お昼する」は「昼ごはんを食べる」の意味ですが、最近では「ランチする」なども使われます。

**◆表現練習**

**I. 友だちを誘いましょう。文末のイントネーションに気をつけましょう。**

上がり調子の文末イントネーションに気をつけて練習させてください。辞書形のアクセントの有無によって、イントネーションのパターンが変わります。

※アクセント核：音が低くなる（落ちる）ところ

※アクセントの有無：アクセント（核）がある「頭高型」と「中高型」、アクセント（核）がない「尾高型」と「平板型」に分けられます。

会話の下にイントネーションカーブを付与した説明があるので、始めにその発音練習をしてから、会話練習を始めると意識化ができます。

中野ブロードウェイは、東京の中野にあるサブカルチャー中心の商業施設です。日本のサブカルチャーに興味がある人々で賑わっています。新宿からJR中央線快速で5分程度で行くことができます。

**II. 「せっかく」を使って友達を誘いましょう。**

C. では、与えられた動詞を意向形にしてから置き換えるので、意向形を確認してから練習してもよいでしょう。ひろしが最後の台詞で、「おごる」ことに対して間髪いれずきっぱりと



断るという部分は、この会話の落ち（ジョーク）です。

### Ⅲ. 約束しましょう。

待ち合わせの場所と時間を決める練習です。「了解（しました）」は目上の人に使うときは「承知（いた）しました」となります。③では、学生がよく待ち合わせする場所について話させるとよいでしょう。

### Ⅳ. お勧めを提案しましょう。

お勧めの場所を聞いたり、提案したりする会話です。固有名詞が出てくるので、発音を確認してから練習を始めるといいでしょう。ひろしの最後の台詞は落ちになっています。観光地の視覚資料があると、学生の理解に役立ちます。「山原」は沖縄の方言で沖縄北部を指します。<sup>やんばる</sup>

#### ◆文法

##### 1. 普通体（N な／な A な）んだって

ペア練習で週末の予定を聞き合います。その後ペアを変えて、元のペアの情報を新しいペアの相手に伝えることで、形と使い方が理解できているかを確認できます。普通体のうち「N だ」は「N な」、「な A だ」は「な A な」となります。

##### 2. 普通体（N だ／な A だ）みたい

この Section のみどりの「～みたい」は、「～によく似ている」「～と同じ」という使い方ではなくて、婉曲表現として使われています。すでに知っている情報を伝えるときに、やや控え目に言う表現です。この他に、例えば、人が集まっているのを見て、その場の様子から事故があったと判断して「事故があったみたい」のように使う場合もあります。「N だ」は「N だ」、な A だ」は「な A だ」となります。

##### 3. N ってあの N

驚いたり、感動したり、気持ちをこめて使うことが多いです。

##### 4. N 1 は N 2 ほど 普通体の否定形

比較表現の使い方は初級で学習していますが、使いこなすのが難しいので、構造と意味をよく理解させてください。「どちらが～ですか」という質問に対する回答で、正しく理解できているか判断できます。簡単な例文作りをさせるのもよいでしょう。

例) 私は（クラスメートの B さん）ほど（友達が多く）ない。 など

##### 5. 普通体 だって

「～だって」に続く文は、「～」の事から一般に考えられることとは違うことや対のこ



とが続きます。例えば、『日本語ができます』と聞いたとき、どんなことを想像しますか」と聞いて、学生の考えを聞いてみます。学生から「日本語で会話ができます」「新聞が読めます」などの発言が出たら、「皆さんの想像とは違います。日本語ができるっていても、挨拶ができるだけです／ひらがなが読めるだけです。」などと返し、用法を理解させるとよいでしょう。Nは「N／Nだ」、「なAだ」は「なAだ／なAだ」のどちらも使われます。

例) 学生だっていても→学生っていても／元気だっていても→元気っていても

## 6. 音の変化

「ておく／でおく」が「とく／どく」になる音変化を学びます。学生に説明するときは、ローマ字を用いると理解が早いです。「teoku/deoku」を板書し、e に削除記号を入れて「te-o ku/d-eoku」のように示します。変形が理解できたら、例を出して練習とよいです。

例) (会議中におなかがすくといけないので、) 何か食べておく→食べとく など

「～ておく／でおく」の意味自体を忘れている学生がいる場合は、意味の確認をしてください。「何かをする前に(困らないように)前もって準備する」という意味です。

## 7. **V-ます**たがる

第三者が「～たい」というときの表現です。「～たがる／たがります」の形は一般的傾向を言うときに使います(例) 子供は甘いものを食べたがる)。一方、具体的な人物が「～たい」というときは、「～たがっている／たがっています」のほうが一般的です。

例) 姉はモデルになりたがっている。

目上の人の場合は、「先生はメキシコ料理を召し上がりたいそうです」というような間接的な言い方をします。

## 8. 倒置

基本の文の順序を変えることです。日本語の場合は、主語、目的語、述語(形容詞、動詞)が基本的な順序ですが、会話(話し言葉)では伝えたい情報を最初に発話して強調することが頻繁に行われます。

例) 食べた? ひるごはん。／きれい、あの雲、見て!

### ◆文法練習

#### I 【だつて】

ディカプリオはハリウッドスターのレオナルド・ディカプリオのことです。「猫山さんち」は「猫山さんのうち」の「のう」が脱落した音変化です。「でっかい」は「でかい」を強調するために促音「っ」が挿入された形です。「でかい」は「大きい」とい意味ですが、俗語的で主に男性が使うということも補足しておくといよいでしょう。



## II 【つて】 【ほど～ない】

ひろしの台詞の、「難しいみたいだよ」「簡単じゃないみないだよ」の入れ換え部分は、前者が形容詞で「くない」、後者がな形容詞で「じゃない」となっています。また、風太郎の「簡単そうだね」の入れ換え部分は、い形容詞の場合は、「い」を省いた形（例）難しそうだねとなるので気をつけてさせてください。どんな人がもてるか、趣味は何か、どんなスポーツが難しそうかなどについて話し合うのも面白い活動になるでしょう。

## III 【たがる】

由実はときどき皮肉を言う人物として設定されており、ここでも「だれかさんと同じだね」とジョークを言っています。この「だれかさん」は暗にひろしを指しており、「ひろしもももこと同じように、なんでもやりたがるけど、実際やったことない」という意味だと説明するとよいでしょう。会話の中では、ももこの「やりたがる」一般的傾向と、今やりたいと思っている、「習いたがっている」の両方が使われています。

## IV 【つていっても】

日本や各国のお笑いについて話してみるのもいいでしょう。

## ◆タスク

### 【話しましょう】

I. 友だちを誘い、誘いを受けるロールプレイです。まず、「会話のヒント」を見て流れを把握させます。次に、役割をよく読ませてから、会話を始めるとよいでしょう。「相手を誘い、誘いを受け、待ち合わせ時間と場所を決める」という流れで会話を進めます。友だち同士の会話という設定なので、スピーチスタイルは普通体とします。ペアを変えずに役割を入れ換えて練習することもできますし、ペアを変えて練習することもできます。教師は練習中に教室を回って学生同士の会話を聞き、FB してください。最後に、クラス全体で何組かのペアに発表させて、FB やアドバイスを共有するとより効果が増すでしょう。

II. I の「会話のヒント」を参考にして、ペアで会話練習を行います。誘う前にテキストにメモしてから会話を始めてもいいし、会話をしながら決まったことをワークシートにメモしても構いません。クラス全体で何組かのペアに発表させて、コメントし、その FB やアドバイスを全体で共有してください。

III. 提示された形式を用いて、それぞれの場合のお勧めを聞きます。ペアを変えてもいいですし、変えずにお互いにお勧めを聞きあう方法でも構いません。教師がいくつかのペアに質問して全体で情報を共有したり、全体に問いかけ、自由に発表したりさせてもいいでしょう。



**【読みましょう】**

LINE などの通信アプリでの誘いのやりとりを想定した読み取り問題です。葛飾北斎の絵画を提示すると、イメージがわかりやすいでしょう。

**◆聞き取り練習**

I. 誘いの会話を聞いて、誘いの内容、待ち合わせの内容を聞き取る練習です。

比較的簡単な短い会話なので、ワークシートを前もって読ませる必要はないでしょう。

II. 長崎の観光地に関する会話を聞いて、男の人がどこを勧めたかを聞き取る練習です。固有名詞がたくさん使われていますので、提示された6つの場所の名前を最初に各自で読ませてください。言葉や固有名詞（観光地など）は聞き取り問題の答え合わせのとき全体で確認してください。その際にここに挙げられているのは長崎の観光地なので視覚資料があると便利です。また時間があれば、自国のお勧めの場所などを話し合わせてもいいです。





**Section2 : 丁寧に誘いを受けたり、断ったりできる**

◆チャレンジ

右の人の断り方のどこがよくないのか、ペアまたは全体で確認します。誘いを断るときはどのように言えばよいか、学生に発言させてもよいでしょう。

◆会話

場面：大学

人物の関係：先輩と後輩

スピーチスタイル：丁寧体

活動：誘い・断り

登場人物：紅蘭<sup>ホンラン</sup>（中国出身）猫山先輩（東京出身）\*猫山は誰に対しても丁寧体を使うタイプ  
 中国からの留学生である紅蘭が、ゼミの先輩の猫山を週末の箱根の温泉に誘う場面です。箱根への温泉旅行は留学生みんなが参加する企画です。猫山は「研究で忙しく、参加したいが行けない」と誘いを断ります。そのあと、逆に猫山が紅蘭を大学のホールで行われる環境に関する講演に誘いますが、紅蘭は「苦手なので」と断ります。誘いを断る行為は、人にもよりますが、双方に精神的負荷がかかります。猫山は不可抗力的な要素を理由にしましたが、紅蘭は「苦手だ」という嗜好に関する理由で断っています。

◆Pick Up

①箱根の温泉に行こうと思っているんですが、猫山さんもよろしければいかがですか。

少し長いので、「箱根の温泉に行こう」の後ろの区切りで一度切って発音練習をしても問題ありません。

②一緒にしたいのはやまやまなんですが、今週末はちょっと……。

「ちょっと……」は申し訳なさそうな発話になるよう、表情や声のトーンにも気持ちを込めて教師が見本を見せるのもよいでしょう。「ちょっと」の「と」でいきなり終わらず、まだ続いているというイメージで発音するようにアドバイスしてください。

③せっかく誘ってくださったのに、すみません。

謝罪の意を表す表現なので、「申し訳ない」という気持ちが表れるように教師が見本を示すとよいでしょう。「くださる」を忘れないよう指示してください。時折「誘って、すみません（ありがとう）」などのエラーが見られます。

④せっかくですが、今回は遠慮させてください。申し訳ありません。

この表現のように、断ると同時に謝罪を述べることが多いですが、「誘っていただいて（くださって）、どうもありがとうございました。」と感謝を加えることも可能です。



◆表現練習

I. デートに誘う

ひろしはアメリカのことが好きでデートに誘いますが、アメリカは少し警戒している様子です。アメリカは相手の気持ちを考えて、遠慮がちに発話していますが、最後の「二人っきりはちょっと……。」ははっきりとした断りになっています。練習でも遠慮がちな雰囲気を出すようにアドバイスしてください。アメリカの最初の台詞「なんでしょうか」は「か」がありますが、下がるイントネーションです。「ごめんなさい」は「すみません」より、くだけた謝罪の表現です。よりくだけたものに「ごめん」がありますが、さらに軽い感じになります。謝罪としては「ごめん」→「ごめんなさい」→「すみません」→「申し訳ありません」→「申し訳ございません」の順で丁寧・正式になります。Aは提出された動詞を意向形に変えなければなりません、このレベルでは前もって変えておくのではなく即座に変更できるのが理想的です。①のCのクラブは平板型のアクセント（アクセント核がない）です。

II. 条件を変えて誘う

ペペの最後の台詞「来週の土曜日なら、大丈夫ですよ。」の「なら」は、前件を受けてそれについて述べる用法ですが、同時に「もし～なら／の場合」という条件の意味も含まれています。

「フレンチ」はフランス料理の意味です。他にも「イタリアン」（イタリア料理）、「中華」（中華料理）、メキシカン（メキシコ料理）などの表現を提示してもよいでしょう。

III. 丁寧に断る

これまでの会話練習のパターンと違い、与えられたテーマについて、その後の入れ換え部分を考える練習になっています。①野球観戦、②明日の料理教室をテーマに会話を行います。

IV. 理由を言って丁寧に断る

「すみません」「申し訳ありません」と同じ人に対して2種類の謝罪の表現が用いられています。二度目に「申し訳ありません」とより丁寧に正式な表現を用いたのは、相手の申し出を断ることに対するより強い謝罪の気持ちを伝えるためです。

◆文法

1. **V-て**。／**いA-いくて**。／**なA-なで**。

「て形」で文を終え、理由を説明する言い方です。会話では頻繁に使われます。ここでは断る理由として用いられています。

2. **V-(よ)う**と**V-ても**、**可能形**ない



以下の例のような簡単な例文作りをするとよいでしょう。「～ない」の前に、「なかなか」という副詞がよく使われます。

例) ( 漢字 ) って難しい。( 覚えよ ) うとしても、(なかなか覚えられ) ない

### 3. 普通体 (N な / な A な) のに

「けど」「が」の意味ですが、「のに」を使うことでより明確に気持ちを表すことができます。

- ・残念：パーティーに行ったのに、彼女はいなかった。
- ・非難：人に言わないでって言ったのに、どうして言ってしまったの？
- ・驚き：彼は半年しか勉強してないのに、もう日本語がペラペラだ！
- ・謝罪：せっかく誘っていただいたのに、申し訳ありません。

普通体のうち、「N だ / な A だ」は「N な / な A な」となります。

### 4. 普通体 (N だ / な A だ) なら

「条件」を表す表現の一つなので、ここで「～たら」「～ば」「～と」との違いを整理してもよいでしょう。学生の様子を見て難しそうであれば、「なら」だけの説明にとどめてもかまいません。

- ・～と：必ず繰り返されること。

例) 右に曲がると、駅がある。お酒を飲むと寝る。

- ・～ば：前件が起これば後件が起こるが、前件が起こらなければ、後件は起こらない。  
 前件は後件が起こるための必要条件です。

例) 日本語ができれば、仕事ができる (日本語ができなければ、仕事ができない)。

- ・～たら：「前件が起こったら、必然的にそうなる」という意味で、①～した後、②「～と / ば / なら、～」の意味があります。また、後件が過去形の場合、③発見の意味になります。

例) ①授業が終わったら、昼ご飯を食べに行きます。

②私が先生だったら、試験はやりません。

③朝窓を開けたら、雪が降っていた。

\* 「～と」「～ば」は「～」が動作を表す場合、後ろの文が限定されます。

「～ください」「～(よ)う」など働きかける文や意思を表す文は来ません。

- ・この道をまっすぐ行くと、右に曲がってください / 右に曲がりましょう。(×)
- ・この薬を飲めば、眠ってください / 眠ろう。(×)
- ・彼に会うと / 彼に会えば、よろしく言ってください (×)

### 5. V-たら

「たら」の用法のうち、「何かしたその後で」という意味を表す表現です。「～たらすぐ」という表現もよく使うので、余裕があれば、「～たらすぐ」(例 着いたらすぐ連絡ください) など



も同時に導入してもいいでしょう。

## 6. **V-ない**ずに

「～ないで」の意味の表現です。書き言葉的ですが、「食べずに来た」や「やらずに帰る」など日常会話でもよく使われます。「ない形」を使いますが、「する」は「しず」にではなく、「せず」であることに気をつけさせてください。

## 7. **V-て**ばかりいる

「てばかりいる」は状態を表しています。例文の「机に向かってばかりいる」は「机にばかり向かっている」ということも可能ですが、ここでは「動詞てばかりいる」という形に限定して教えるということを教師は意識する必要があります。また、Chapter1 Section2の「たばかりです」ですと混同しないように提示することが大切です。「て形」を用いて「て\_\_いる」の間に「ばかり」が入っていることを強調してください。

## 8. **V-ます**終わる

「～し終わる」は「～て終わる」などのミスがあるので気をつけさせてください。「～し終える」という他動詞もありますが、「～し終わる」は他動詞のように使うことができます。

## 9. **N**のように

「～みたい」と同じですが、「～ように」の場合、名詞と使うときは「の」がつくことに注意させてください。「～のような～」という形も復習しておきましょう。前も後ろも名詞がきます。(例 猿のような顔)

## 10. 気持ちを伝えるイントネーション

一つの文であっても、イントネーションを変えることでさまざまな異なる気持ちを伝えることができます。音声を聞き、イントネーションカーブと意味を確認して、発音させてください。このSectionの「会話」では、④の落胆の気持ちが表現されています。

### ◆文法練習

#### I. 【のに】

ペペの最後の台詞はジョークになっています。「そうですか」の発音の仕方に注意を向けるよう促してください。相手の台詞を聞いたときの気持ちが表れるように、文法10を参考にして発音するように指示してください。

#### II. 【なら】

ひろしの最後の台詞は落ちになっています。「着ぐるみ」に関連して、「ゆるキャラ」は学生



によっては興味を持つ話題です。学生同士で、アルバイトをするときの条件（時給、場所など）を話し合わせるとコミュニカティブになります。

### Ⅲ. 【(よ) うとしても～ない】

アメリの台詞に出てくる「まあ」にはいろいろな意味や機能がありますが、この会話の場合は、相手の言うことを強く否定せず、相手の取り上げたトピックに関して別の観点を述べる言い方です。「そうですね。でも（私は）」の意味に近いです。

「～ないこともない」は『～すること』はあるが頻繁にはやらない、積極的にはやらない」という気持ちを表しています。

会話練習の後で、学生に「～しようとしてもできないことあるか」などと聞いてみるのもよいでしょう。

### Ⅳ. 【ずに】【てばかりいる】

リッキーの最後の台詞は落ちになっています。猫山の最初の「そうですか。」は単純な相槌で、どちらかというに興味があるイメージではありませんが、次の「そうなんですか。」と「ん」を挿入し、イントネーションを変えることで、「興味が増した、驚いた、不思議に思った」などの気持ちを表しています。学生にも気持ちを表して発音するようにアドバイスしてください。

## ◆タスク

### 【話しましょう】

先輩が誘い、後輩が誘いを断るロールプレイです。会話のヒントを見て流れを把握させ、ロールカードをよく読ませてから、会話をさせてください。先輩は普通体、後輩は丁寧体で話すように学生に伝えます。同じペアで役割を変えて再度練習してもいいですし、ペアを変えて違う役割で練習してもよいでしょう。教師は練習中に教室を回り、学生同士の会話をチェックしてください。最後に何組かのペアに発表させてFBやアドバイスをし、それをクラス全体で共有するとより効果が増すでしょう。

### 【読みましょう】

先生に勧められたことに対する断りのメールを読む練習です。「いつも大変お世話になっております。」といった表現や、敬語が使われていることを意識させてください。

### 【書きましょう】

先輩からの誘いに対して、丁寧に断るメールを書く問題です。時間がなければ、宿題にして提出させてもいいです。直接「行きたくない」という表現を使わないで、代わりにどのような表現を使うべきかを学生に考えるよう指示してください。



◆聞き取り練習

I. 誘いの会話を聞いて、その内容について答える問題です。誘いを受けたか、断ったか、どうしてそうしたかを聞き取ります。始めに1)から6)までの質問を読ませてから始めてもいいし、質問順に会話が流れるので、前もって読ませずに音声を聞き始めてもいいです。

II. Iと同様のやり方で行います。「ダ・ヴィンチ」の表記はFBで確認してください。

III. I、IIと同様のやり方で行います。ひろしは丁寧体、先輩は普通体で話していることに注目させましょう。



更新日：2024/8/26



## Chapter3

### 頼んだり、相談したりする



#### Section1：理由や目的を説明して頼むことができる

##### ◆チャレンジ

◇絵を見て、どのような日本語を使って頼めばいいか、ペアで話させます。1～2組のペアに発表させてもよいです。「理由や目的を説明して頼むことができる」という学習目標を確認します。

◇友だちに頼めること、頼まれて自分がやってあげられることについて、個人、ペア、全体のいずれかで考えさせます。手を挙げさせて集計してもいいでしょう。また、理由などを話させると、短い意見交換ができます。

##### ◆会話

場面：友人の部屋 スピーチスタイル：普通体 活動：借りる・お勧めを聞く・提案する  
登場人物：リッキー（アメリカ出身）ひろし（神奈川県出身）

リッキーがデートのために、ひろしに車を借りる場面です。リッキーは初めてのデートなので、経験豊富なひろしにアドバイスをもらおうとしますが、想像が先にたって、きちんとひろしの言うことを聞いていません。デートは湘南へのドライブに決まりましたが、ひろしは湘南に行く際の注意点も話しています。最後はリッキーのジョークで終わります。

##### ◆Pick Up

ここでは、くだけた形の「頼む」表現のさまざまなバリエーションを扱っています。

##### 【各表現の注意点や指導のヒント】

①ちょっと、頼みたいことがあるんだけど……。

頼む際に会話を始める「切り出し」の表現です。「だけど」は相手の返答を待つ姿勢で、余韻



を持たせた発音をするように学生に指示してください。

**②車貸してもらえないかな。**

「貸してもらえない？」のように直接的な依頼の表現ではなく、を「貸してもらえないかな。」と「かな」をつけることで、「どうか、大丈夫かな」という気持ちがより一層込められます。したがって、質問のように文末を上げずに、モノローグ風に発音するのがポイントです。ここでは「車を」ではなく、「を」を省略しています。会話では頻りに直接目的語を指す「を」が省かれます。これは、目的語と動詞の結びつきが高いという理由が考えられます。それより結びつきが弱い間接目的語の「に」は一般的に省略されません。省略すると、片言の日本語の印象を与える可能性があります（例 これ、あなた、あげる）。助詞の省略については、実際の会話の中で学ぶ学生も多いですが、このレベルは目的語の「を」の省略にとどめておいた方が、混乱が少ないと思われます。

**③どっかいいとこ、教えてほしいんだけど。**

相手に依頼する言い方です。文末が「んだけど」で終わっていますが、これは相手の返答を待つサインと考えてください。「～してほしいんだけど（大丈夫かな？ やってもらえるかな？）」という意味が含まれています。「どっかいいとこ」は、「どこかいいところ」の音変化です。

**④彼女の行きたいとこ、聞いた方がいいと思うけど。**

「～方がいいと思うけど」の形で相手にアドバイスをする言い方です。文末に「けど」がついているのは、「最終的にあなた（聞き手）が決めるのがいいけれど、私からはこう提案したい」とやや控えめな気持ちが表れているためです。強く勧めたいときは、「～方がいいよ」を使うこともできます。

**⑤教えてくれない？**

「～てくれない？」は、「自分のためにしてもらえないか」という気持ちを表します。「教えて」と「教えてくれない？」では伝わり方が違うこともコメントするといいいでしょう。また「くれない」の「れ」は、くだけた形で「ん」に変わることがあります。

**◆表現練習**

**I. 簡単な依頼表現、切り出しと依頼**

一つの会話の中に、「もらえないかな」「もらえる？」「もらえない？」の三つの依頼表現が含まれています。普通体の会話ですが、「もらえる？」→「もらえない？」→「もらえないかな」の順でより丁寧になります。まず最初に、みどりは荷物を運ぶという負担度がやや高い依頼をする際に丁寧な表現を使っています。「もらえる？」「もらえない？」が疑問文に聞こえるように、文末を十分に上げて発音することに注意させてください。会話の切り出しから、「依頼す



る」「依頼を受ける」「礼を言う」という依頼の会話の流れがシンプルな形で入っているので、置き換え部分以外は暗記して会話練習をするとより効果的です。

## II. 親しい人への依頼

入れ換え部分の文がやや長いものがあるので、あらかじめ、て形に変換して（必要ならメモをして）から練習してもよいでしょう。「～してほしい」のは話し手ですが、行為をするのは聞き手（頼まれた人）であることを確認してください。「～してほしいんだけど…」は、この後に「やってくれないかな」という気持ち（の文）が省略されているので、余韻を残した発音をするようにアドバイスしてください。最後のももこの台詞は落ちになっています。実際の会話練習では、「そんなことで人に頼むの？」という例が出て（例 今、お菓子食べてて忙しいの！／今、眠くてこれから昼寝するから／今、何もしたくないんだよ）学生の間で盛り上がることが多い会話練習です。

## III. 控え目にアドバイスする

お勧めを聞く、助言をするという機能が含まれています。アメリの台詞「わかんなくて。」は、て形で終わる形、いわゆる連用中止（中途終了）です。会話では頻繁に使われますが、この場合、後半を相手にくみ取ってもらおう会話ストラテジーの一つです。みどりの二つ目の台詞「うーん」は実際の発音を聞かないとなかなかうまくできないようですので、教師がまず例を見せてください。実際には「ん——」と聞こえる（発音する）と自然な発話になるでしょう。文末に「？」がついている文は文末を十分に上げるように気をつけさせてください。特に、みどりの2番めの台詞「何？」は、急激に「に」だけが上がったり、「に」に強勢（強さアクセント）を置いたりするなど、けんか腰に聞こえる発音になる学生がいます。会話でよく使う表現なので、十分に気をつけてさせてください。Chapter2のSection1の「アクセントの有無による文末イントネーション例」を参考にしてください。「なに？」は頭高型で、「に」でまず下がります。それからゆるやかに上がります。「なに？」と「に」を少し長めに「い」で上げるとうまくいきます。

「定番」の言葉の説明をした後で、両親へのプレゼント・結婚祝い・卒業祝いなどの定番について話し合わせるのも面白いです。

## IV. 「～てくれない？」を使った依頼

Iの依頼の会話と比べるとやや直接的な依頼表現になります。畳み込むように依頼しているところがこの会話の面白いところです。「くんない？」と音変化の形がでてきます。この会話では、いくつかのパソコン用語（「入力する」「ファイル」「保存する」）が出てきます。他にも「検索する」「クリックする」などの用語を提示してもよいでしょう。置き換える文がやや長く、置き換えるところが四か所（A～D）あるので、モデル会話で練習したあとは、提示された入れ換え表現の意味を理解してから練習するのも一つの方法です。「餌をやる」は最



近では「餌をあげる／ご飯をあげる」を使う人も多いようです。

#### ◆文法

この Section は文法項目が多いので、時間をどれくらい割けるか、計画を立てて指導するようにしてください。学生皆が知っていて、使い方を習得しているものであれば思い切って割愛する、あるいは解説以外の情報（以下いくつかの情報を記載していますが）を出しすぎないのも授業を間延びさせない一つの方法です。

#### 1. **普通体 (N だ／な A だ)** かな

終助詞の使い方は学生にとって難しいものの一つです。「かな」は比較的理解が早いですが、文の終わりについて、「どうですか」「どうだろう」というやや自信のない気持ちや自問自答している気持ちが表せます。(例 帰ろうかな、帰るのよそうかな。) 普通体のうち、「N だ」は「N だ」、「な A だ」は「な A だ」になります。例) 学生かな／元気かな。

#### 2. **N の／V-る／V-ない** 代わりに (に)

「代わりに」は大きく分けると二つ意味があります。一つは、何かをするために、通常使うものとは別のものを用いたり、通常の方法ではなく、別のやり方で行ったりする場合です。一般に通常使うものがなかったり、通常の方法ができないときに使うことが多いです。(例 醤油の代わりに、ソースで食べる／橋を渡る代わりに、船で行った) もう一つは、あるもの、あることと交換 (条件) にという意味です。(例 引っ越しを手伝う代わりに、昼ごはんをおごってもらった) この場合は「代わりに」の前には動詞を用いることが多いです。学生の母語ではそれぞれ訳が異なる場合もあるので、分けて説明するとわかりやすいです。

#### 3. **V-てよ**

終助詞は使い方を間違えると不自然になったり、相手に不愉快な気持ちを与えることもありますが、使わないと片言っばいイメージを与えたり、微妙なニュアンスを伝えることができなかったりします。規則を学んだ上で、日本語母語話者の発話を聞いて、身につけることが大切です。「よ」は新情報の提供のほかに、念押しにも使います。例えば、「満タンにしといてよ」は「満タンにしといてね」という言い方もできますが、「よ」の方が強い念押しに聞こえます。

「知らない人」や「目上の人」には、念押しの「よ」を使わないことが多いです。使うときは話し手が「強い念押し」を使っても大丈夫な相手かななどにも気をつけるようにしてください。

#### 4. **疑問詞 + V-た** くらいか、わかんなくて

道を聞いたり、やり方を尋ねたりするときなどに役に立つ表現です。ここでは「どこへ」ですが、「いつ」「どこで」「何を」「どう」など疑問詞を入れて後半を考えさせると効果的な練習と



理解の確認ができます。また、「(高速バスに乗りたい) なんですけど、どこへ行ったらいいかわからなくて。」のような文の前件、( )の部分を考えさえると、より実践的な表現を学んでいる意識が生まれます。

## 5. 音の変化

ここでは二つの音変化を扱います。音変化には変化する理由(音声的な環境)がありますが、学生には、「会話やくだけた発話ではこの場合こう変化することがある」と説明するだけで十分です。ただ、常に「らりるれのに」が「ん」に変化するわけではないので、質問が出たときは、「られるれのに」の後ろの音が「N(鼻音)」の場合に変化することが多いことを説明するといいでしょう。また、「っ」に変化する促音化については、無声音に挟まれた母音が脱落して促音化することがあります。同じ母音の場合(例 あたたかい→あったかい)が多いですが、そうでない場合(例 しょうがくきん→しょうがっきん)もあります。こちらは、ローマ字で、dokoka, atataikai と板書し、太字の **o** や **a** を削除する印を入れます。これで学生は問題なく理解できます。

## 6. 普通体(Nだ/なAだ)なら、Nが普通体(Nな/なAな)んじゃない?

相手の発話を受けて、それについて何かをアドバイスしたり、感想を述べたりする際の表現です

例) A「沖縄に行こうと思っているんだけど……。B(沖縄に行くということを受けて)「沖縄(に行く)なら、10月に行くのが、(那覇祭りとか楽しめて)いいんじゃない?」

「～じゃない」の「～」部分には「いいんじゃない?」と「いい」が使われることが多いです。

「～んじゃない?」も文末イントネーションにも気をつけさせてください。

前件の普通体のうち、「なAだ」は「なA(な)」、後件の後ろの文は「なAな」になります。Nは「普通体(なAな)+の(名詞化)」も使えます。また「Nだ+の」の形はないので注意してください。

## 7. N1みたいなN2

「～みたいな」はな形容詞と同じ活用をします。動詞を修飾する場合は、「～みたいに」です。「～のような」のくだけた形ですが、「ような」には「の」がありますが、「みたいな」にはないことに注意させてください。

## 8. V-る/V-ないことにする

決めたことを言うときに使います。これに関して、「～ことにした」と「～ことになった」との違いは何かという質問が出ます。「～ことにした」は自分が決めたことを表し、「～ことになった」は自分だけでなく、他の人と話し合った結果、そう決まった(そのため変更するのが難しい)という状況を表す、と説明するといいでしょう。「～ことになっている」の形



は、「～という規則です」という意味になります。「～ことになる」は、「結果がそうなる」という意味になります。

### 9. **V-る/V-ない**ことがある

通常でないけれど、ときどきそういう例があるというときに使います。学生に「朝ごはんを食べずに授業に来ることがありますか？」など個人の習慣や日常について質問してみるのもいいでしょう。

### 10. **V-てはだめ⇒V-ちゃ/じゃだめ**

「～してはいけない」という禁止の意味ですが、「ては」が音の変化を起こして、「ちゃ/じゃ」になります。「食べてはだめ→食べちゃだめ」「飲んでではだめ→飲んじゃだめ」のように、動詞を提示して音変化させる練習をするとよいでしょう。

## ◆文法練習

この Section の文法練習は、一つの会話練習に複数の学習項目が含まれています。

### I. 【代わりに】

全体がジョークの会話になっています。会話の「代わり」には「代替」の意味と「交換条件」の意味の両方が使われています。③の自分で考える問題では、学生が意味を理解し、意味が通じれば、どちらの意味で使っても問題ありません。

### II. 【疑問詞～たらいいか、わかんなくて】

この会話は、ひろしの他力本願をテーマにしたジョークになっています。「～たら？」はくだけた提案の形です。「わかんなくて」の後は「困っている」などが省略されています。

### III. 【ことがある】

この会話は、風太郎のぼんやりぶりをテーマにしたジョークになっています。

「あるよね」の「よね」のイントネーション、教師が手本を見せるといいでしょう。

「よ」で下がり「ね」で少し上がる感じです。ひろしの「あるある！」は、Chapter2 の表現練習にもありましたが、言葉を二つ重ねることで強調を表しています。動詞が使われることが多いですが、形容詞「怖い怖い」などもあります。最後の「それはない！」は落ちになっています。

### IV. 【ことにする】【しちゃだめ】

この会話は、リッキーが申し出をするも、自分のやり方以外は認めない由実の「ダメだし」が続くジョークの会話になっています。「何もしないことにするよ」「ありがとう」が落ちになっ



ています。動詞はて形にした上に、音変化が必要ですが、ほとんどが動詞だけの一語なので、準備なく始めても大きな問題はないでしょう。

#### ◆タスク

##### 【話しましょう】

I. 「頼む、頼みを受け入れる、断るロールプレイです。まず、「会話のヒント」を見て流れを把握します。次に、ロールカードをよく読ませてから、会話を始めるとよいでしょう。二人は友だちという設定なので、普通体で話させます。頼むという行為は、人によって頼む側も精神的な負担を感じる人が多いです。特に相手の行動を変えてもらったり、苦情があって頼んだりする場合はより負担度が高くなります。その場合、直接的な依頼表現ではなく間接的な表現が使われます。実際に頼む内容が学生によって負担度が高いかどうかで、使われる表現（「てくれない?」「てほしいんだけど」「てもらえないかな」など）を選択するようにアドバイスすると、実践的な練習になります。頼みを聞く側も同様に、依頼に関してどう感じるかを考えて反応を表すと、より真正性（本当らしさ）が増します。エピソード1とエピソード2はどちらが頼みやすいか、依頼を受け入れやすいかについて、話し合うのも面白いと思います。同じペアで役割を変えて、再度練習することもできますし、ペアを変えて、違う役割で練習することもできます。教師は練習中に教室を回りFBしてください。特に切り出しや、お礼を忘れがちなので、気をつけてるよう促してください。評価を行う際には、それぞれの表現のみでなく、全体としての流れ、頼む会話全体で欠けているものはないかななどにも注意を払うといいでしょう。最後に全体で何組かのペアに発表させて、FB やアドバイスをするのも学習内容を意識化する効果があります。

II. アドバイスをするロールプレイです。「会話のヒント」を参考にして、ペアで会話をを行います。表現練習Ⅲがモデルになっています。クラス全体で何組かのペアに発表させてください。

##### 【読みましょう】

ひろしからリッキーへのメールを読む活動です。「会話」でリッキーがデートをすることになりましたが、その続編になります。親しい友人へのメールというところで、「～したりして（もしかしたら、～したのでは?）」「僕のおかげ」「忘れるなよ」「バタバタして（いろいろ忙しくて）」「忘れちゃった」など多くの口語表現が用いられています。

##### 【書きましょう】

一緒にコンサートに行ってほしいことを伝えるメールですが、依頼内容と理由の他に、日時や場所、コンサートの内容もメールに盛り込むことを忘れないようにアドバイスしてください。



#### ◆聞き取り練習

依頼の会話を聞いて、依頼の内容、結果を聞き取る練習です。この会話は役に立つ表現などが多いので、スクリプトを活用しながら聞き取り練習をするもの一つの方法です。始める際に、指示文を先生が読み上げ、やることを指示してください。一気に通して問題を解かせ、まとめて解説することも、一問ずつ音声を止めて解かせて、解説することもできます。音声を聞きながら、空欄を埋められるようにしていますが、聞き取りが弱かったり、書くのが遅かったりする学生がいる場合は、問題の音声が終わったところで一度止めて、学生に書く時間を与えるといいでしょう。





## Section2 : 丁寧に頼むことができる

### ◆チャレンジ

◇絵を見てどのような日本語を使って頼んだらよいか、ペアで話させます。1～2組のペアに発表させてもよいです。「**丁寧に頼むことができる**」という学習目標を確認します。◇頼み方の丁寧度に関して、個人、ペア、全体のいずれかで考えさせます。なぜそう思ったのかを共有してもよいでしょう。

### ◆会話

場面：大学のゼミの授業      スピーチスタイル：丁寧体      活動：依頼

登場人物：紅蘭<sup>ホンラン</sup>      太田先生

中国からの留学生紅蘭がゼミの教官の太田先生と話している場面です。紅蘭は敬語、太田先生も丁寧体を使っています。紅蘭は、来週の発表の資料を先生のアドバイスどおり作り直し、先生に再チェックしてもらっています。資料が改善したので、先生からほめられます。その後、先生から通訳を頼まれ、引き受けます。先生も紅蘭に引き受けてもらい、助かりました。

### ◆Pick Up

丁寧に頼む言い方のバリエーションを扱っています。

#### ①お忙しいところすみません。ちょっと、お願いしたいことがあるんですが。

非常に長い一文ですが、依頼の丁寧な切り出しとしてよく使われる大変便利な表現です。「お忙しい」は丁寧語です。

#### ②チェックしていただきたいんですが……。

「いただきたい」という話者の気持ちを表し、最後に「ですが……」をつけて、控えめな気持ちを表しているのが、発話するときも、控えめな印象を与えるように余韻を持たせたように発話するようにアドバイスしてください。

#### ③見ていただけますか。

「～していただきたいんですが……」が自分の願望を言って依頼する、やや間接的な表現だったのに対し、こちらはもう少し直接的になります。「いただけますか」を「いただきますか」と言わないように注意を促してください。

#### ④もう少し詳しく教えていただけませんか。

「～いただけますか」の否定の形ですが、一般的に「誘い」や「依頼」では否定形を用いた



方が丁寧に聞こえます。否定形の場合も「～ていただきませんか」ではなく「～ただいただけませんか」なので、気をつけさせてください。

### ⑤おかげで助かりました。

感謝の言い方です。「助かります」という表現もあり、同じように使うことができます。過去に助けもらったとき、引き受けてもらった直後、問題が解決した場合は「助かりました」を使うことが多いです。一方、引き受けてもらったことで、今後の手助けになるときや、もし引き受けてもらった場合を想定した場合は、「助かります」が使えます。(例 そうしていただくと助かります)

## ◆表現練習

### I. 依頼の切り出しと依頼表現

シンプルな会話ですが、切り出し→理由と依頼→引き受け→感謝という依頼表現の流れが全て含まれています。

### II. 知らない人に頼む

「いただけますか」という表現の練習です。ももこの最後の依頼と、それに対する男の人の回答は落ちになっています。

①はアンケート依頼、②は道を聞く場合に役に立つ表現です。

### III. 頼んでお礼を言う

I 同様にシンプルな会話ですが、依頼表現の流れが全て含まれています。依頼表現でよく使われる「～させてもらえませんか」といった「許可」の表現が用いられています。(例 撮らせる、させる)

### IV. 丁寧に頼む

買い物をする場面での会話なので、言葉は非常に丁寧ですが、ももこがやや無理な依頼をしているというジョークになっています。置き換え部分が多いので、提示された表現をまず読んでから、会話練習を始めるのも一案です。最後の入れ換え練習が落ちになります。

## ◆文法

### 1. N通り/V-た<sup>とお</sup>通り

名詞が前に来る場合は「<sup>とお</sup>通り」、文が来る場合は「<sup>とお</sup>通り」になることを注意させてください。

### 2. N1を見ると、N2<sup>とお</sup>がわかる



調査発表で表やグラフなどを説明するときに役に立つ表現です。「(最後の文) を読むと、(著者が言いたいこと) がわかります」「(彼女の顔を見る) と、(彼のことが大嫌いなこと) が(よく/はっきり/なんとなく) わかります」など応用がきく表現です。

次のような例文作りで、理解しているかを確認してみるのもいいでしょう。

例) ( ) を見ると、( ) がわかります。

N2は「普通体(なAな) + こと」(名詞化) も使えます。「Nだ+こと」の形はないので注意してください。

### 3. **N/V-る** にもなって

「前件が変化したら、同時に後件も変化する」という意味です。

後件は、変化動詞(～になる/～ていく/～てくる) を用いると自然な文が作れます。

例) 温暖化にもなって、海水面が上昇してきた。

「( ) にもなって、( ) てきた/ていく」などの文作りをして理解度を把握することができます。

### 4. **Nの/V-る** ために

目的を表す表現ですが、どのような動詞と一緒に使われるか確認させましょう。また使えない動詞の例を確認するのもよいでしょう。

例) ない形×食べないために/可能形—できるために/自動詞・無意志動詞—電気がつくために など。

### 5. 「れる、られる」の尊敬語

「れる・られる」の尊敬語を学習します。形は受身形と同じです。また第二グループは可能形とも形が同じですが、主語や助詞、意味、文脈に注目して違いを把握させます。

G1 **先生**は本を読まれました (尊敬)

先生は**だれかに**日記を読まれました (受身)

G2 **先生**は納豆を食べられました (尊敬)

先生は**だれかに** (先生の) 納豆を食べられました (受身)

先生は納豆**が**食べられます (可能)

G3 **先生**はチェックをされました (尊敬)

先生は**だれかに**チェックをされました (受身)

### 6. 許可の使役

使役の形を使って許可を求める練習です。よく使う表現が、「～(さ) せてください」です。まず表を見て、使役の形を正しく覚えているか確認させてください。また助詞についても併せて確認してください。



他動詞 私にその仕事をやらせてください

自動詞 私をそこに（へ）行かせてください ここで先生を待たせてください

#### ◆文法練習

##### I. 【を見ると～がわかる】

グラフを見せながら説明するモノログになっています。これまで同様ペアで練習します。①②の練習のあと、③は全体で発表させてもよいでしょう。簡単な調査の結果発表として役に立つ表現を用いています。

##### II. 【にともなって】

ニュースキャスターによるモノログになっています。これまで同様ペアで練習します。モデルと①の語彙が天気に関する語彙になっています。そのほかに関連語彙として、大雪、強風、嵐や災害に関する語彙、地震、揺れ、津波、避難などの語彙を導入するのもよいでしょう。

##### III. 【ために】

哲学的な内容の会話になっています。入れ換え練習のみなので、自分自身の日本語に対する姿勢や考えを述べる練習になります。「～ために勉強しています」の一文だけを取り上げて、クラスメート全員に聞いてみるのも一案です。

##### IV. 【尊敬語】

「れる・られる」の尊敬語の練習です。最後の記者の台詞「さすが、～ですね。」を読むまで、インタビューされている人物がどんな職業なのかわかりません。真正性を高めるためには、最初にペアの相手と有名人の職業を設定してから、練習させるといいでしょう。例えば、アメリカ大統領にインタビューする、レディー・ガガにインタビューするなどが考えられます。

#### ◆タスク

##### 【話しましょう】

I. ペアになり、役割を決めて、エピソードを読ませて、「会話のヒント」を参考に会話をさせます。エピソード1か2を選ばせて練習させても構いません。エピソード2は苦情を言って頼むという負担度が高い依頼が入っています。全体を通して丁寧体で話します。エピソード2のホテルの従業員は、敬語も使うように促してください。

IIは、Iのエピソード2と同様、場面が旅行先になっています。「会話のヒント」を参考にし、相手に失礼ならず、自分の要求がきちんと伝わる依頼の会話ができるようにアドバイスし



てください。

**【読みましょう】**

トーンが先生に書いたメールを読む練習です。先生が持っている本を貸してほしいと依頼する内容です。敬語が使われているので意識させてください。

**【書きましょう】**

書くべき情報を落とさないように、文に下線を引かせてから書かせるといいでしょう。例えば、「1年前に日本留学」「今年大学を卒業」「大学院」「成績証明書」などです。

**◆聞き取り練習**

丁寧な依頼の会話を聞いて、依頼の内容と結果を聞き取る練習です。いずれの会話も役に立つ表現が多く含まれているので、スクリプトを活用しながら聞き取り練習をするもの一つの方法です。音声には指示文が収録されていないので、音声を聞き始める際に、指示文を教師が読み上げ、やることを指示してください。) 一気に通して、問題を解かせ、まとめて解説することも、一問ずつ音声を止めて、解かせて解説することもできます。音声を聞きながら、空欄を埋められるようにしていますが、「聞き取りが弱い」「書くのが遅い」学生がいる場合は、問題の音声が終わったところで一度止めて、学生に書く時間を与えるといいでしょう。



更新日：2024/8/26



## Chapter4

### 意見を述べる



#### Section1：自分の考えや意見を述べることができる

##### ◆チャレンジ

学生二人に会話の役割を決めて読ませます。クラス全体で会話のどの点に問題があるかとその理由を考えさせてください。自由に発表させてもいいですし、ペアになって学生同士で話させてもいいです。最後は教師が、模範解答を参考に日本語の会話では一般的はこういう点が問題だと解説してください。「問題がない」と判断する学生がいた場合は、その理由も聞いてみましょう。

##### ◆会話

場面：寮のリビングルーム スピーチスタイル：普通体 活動：意見を言う／提案する  
登場人物：トーニョ（メキシコ出身） トーン（ベトナム出身） 紅蘭（中国出身）  
学生寮の寮生がより親しくなれるように皆で何かをしようという提案がなされています。トーニョは皆で伊香保温泉一泊旅行を強く推します。しかし、紅蘭は経済的な面や個人の都合を考えて、難しいのではないかと、パーティーを提案します。トーンもそれに賛成します。トーニョは温泉一泊旅行のさまざまないい点を挙げて二人を説得しようとしています。最終的には温泉一泊旅行かパーティーか寮の皆に聞いて多数決で決めることとなります。ここでは、友人同士での意見の述べ方とその理由を述べる言い方、反論の表現などが出てきます。トーニョの台詞が長く、やや難しい語彙も含まれています。三人それぞれの意見の言い方に注目するもの面白いです。何について話しているか、誰がどんな意見を述べたか、その理由は何か、結局どうなったかがポイントとなります。学生にその点を注意して聞くように指示しましょう。

##### ◆Pick Up

1. みんなで伊香保温泉一泊旅行って、どう思う？



「～って、どう思う？」は「～について、どう思いますか」のくだけた表現です。「思う？」は「う」が一度下がって、上がるイントネーションになるので、やや「う」を長めに発音して最後を一気に上げると自然な疑問イントネーションになります。「どう」の「ど」が文の中で一番高くなります。日本語の文の中では、「何、いつ、どこ、どうして」などの疑問詞が文の中で一番高く発音されることが多いです。疑問詞は、全て頭高型になります。「どのくらい／どれくらい」は頭高型と平板型があります。頭高型は最初の音にアクセントがあり、その次の音で下がる言葉、平板型はアクセントがなく音の下がり目がない言葉です。表現を練習するときは、「～って」の前の単語を教師が提示し、そのあとに「～ってどう思う？」と続けさせます。伊香保温泉の画像があると、イメージしやすいです。

## 2. ちょっと難しいんじゃないかな。

「～ではないでしょうか」のくだけた言い方です。「～んじゃない？」に自問を意味する「かな」をつけて直接的な表現を避けています。「私はそう思うけど、どうかな」という控え目な印象を与えます。「かな」は「な」がやや上がり調子に発音されます。モデルの音声で確認してください。

## 3. みんなが気軽に参加できるって言う点では、パーティーなんかいいんじゃない？

「いいんじゃない？」はくだけた提案の表現で、「～って言う点で」は「～という理由で」と同じ意味ですが、いろいろな観点がある中で、この観点からはという条件付きの理由になります。「じゃない」は「い」で下がり急に上げて発音する人とテキストの例のように「な」から上げて発音する人がいます。

## 4. 日帰りだったら、なんとかなるかもしれないけど、

前件に条件を入れて、その場合解決方法があると言うときに使います。何か難しい問題や課題に対して、条件を変えればできるかもしれないという意味です。したがって、最初の提案よりも、より簡単でよりゆるい条件が「～だったら」に入ることが多いです。

A「1万円貸してもらえないかな」

B「5千円だったら、何とかできるけど」○ B「2万円だったら、何とかできるけど」×

### ◆表現練習

#### I. 相手の意見を聞く

この会話では提示された①②のテーマについて意見を述べる練習です。③は学生自身が話し合うテーマを決めます。テーマ以外は入れ換え練習になっているので、自分の意見を述べるいい練習になりますが、トーン役の学生は、そのテーマの良い点と悪い点をそれぞれ二つずつ述べなければいけないので、テーマに関して意見を考える時間をとってほしいかもしれません。AIは人工知能 (Artificial Intelligence) の略です。



## II. 柔らかく意見を言う

モデルでは平和に関する意見を述べています。①②も環境問題、男女平等と社会問題がテーマになっています。入れ換え用の文もやや長く、「解決する」「出し続ける」「徹底する」などやや難しいものが使われています。必ず文の意味を理解させてから会話をさせてください。また紅蘭の最後の台詞でつまってしまう学生もいますので、どうしても思いつかない学生がいた場合は、「そうすれば問題が解決する」「それがいい」などを使ったらどうかなど、アドバイスしてください。③に関して、社会問題のテーマがなかなか決められない学生もいますので、そのような学生には教師が適当なテーマを提示することも可能です。

## III. 理由を言って意見を言う

この会話では提示された①②のテーマについて意見と理由を述べる練習です。友人同士で何かを決めるとき、相手を説得するために便利な表現です。「～で決まり」という言い方もよく使うので覚えさせてください。

## IV. 問題の解決法について話す

「なんとかなる」は方法は何であれ解決できる、問題が回避できるという意味です。これとは反対の意味の表現が「～ても、どうにもならない」です。この会話の紅蘭の最後の台詞は、この「どうにもならない」の意味で、意図的に「それはなんとかならないかも」と「なんとかなる」の否定形を用いています。これが会話の落ちで、紅蘭のちょっとした皮肉も含まれています。リッキーの最初の台詞「あ、もうこんな時間！」も良く使うので覚えて使ってみるようにアドバイスしてください。

### ◆文法

#### 1. **V-る/V-ない**ように

「～ように」と「～ために」に使われる動詞が異なりますので、整理しましょう。

・「～ように」：自動詞（無意志動詞：自分でコントロールできない動作を表す動詞、他動詞の可能形、ない形）

・「～ために」：他動詞、自動詞（意志動詞：移動動詞など自分で動作がコントロールできるもの 例）行く、来るなど

動詞を自動詞と他動詞とに分けて説明することもできますし、意志動詞と無意志動詞に分けて説明することもできます。

#### 2. **普通体 (Nな/なAな)**んじゃない？

「(な) のではないでしょうか」のくだけた言い方です。「Nだ」は「Nな」、「なAだ」は「なAな」になります。「じゃない」の部分は、文末を下げるイントネーションの場合は「否定」



の意味になりますので、文末を上げて発音するように注意させください。ここでは音声例がないので、教師が発音し、リピートさせてもいいでしょう。

### 3. **N**に賛成

相手の意見に対して自分の立場を表す最もシンプルな表現です。N の部分は人名でも事柄でも入れることができます。学生には単に「賛成！」だけでも使えること、反対意見の場合は「Nに反対」（例 戦争に反対）ということ、「(に) 賛成する／反対する」という動詞もあることを説明してください。

### 4. **N**だらけ

「～だらけ」は否定的な意味を含むことが多いということ、次のような例を用いて説明してください（例 部屋が泥／ごみ／埃／血だらけです。この書類は間違いだらけです。）

### 5. **普通体**とは限らない

「常にそうなるわけではない。そうならないこともある」という意味です。学生に返答に必ず「～とは限らない」を使うように指示して、練習する方法があります。

T 「(学生の出身国) の人はみんな親切だそうですね」

S 「みんなが親切だとは限りません。そうじゃない人もいますよ。」

「Nだ」は「N だ」、「な A だ」は「な A だ」となることもあります。

### 6. **普通体**となると

何かを想定した場合に、考えられることを述べる時に使います。次のような例文作りで理解を確かめてください。

- ・留学するとなると、( )。
- ・( ) となると、中止にしなければならない。

N は「N だ」は「N だ」、「な A だ」は「な A だ」となることもあります。

### 7. **普通体**というわけにはいかない

言い換えると、「どうしても、～する（しない）ことはできない」になります。

「わけ」を使った表現は多いので、学生が混乱しないように注意してください。ここでは「というわけにはいかない」に集中して練習させた方が、混乱が少ないです。学生より質問が出た場合、下のように簡単に答えるといいでしょう。「N だ」は「N だ」、「な A だ」→「な A だ」となることもあります。

- ・～わけだ：～という理由だ。そういう理由で～だ。
- ・～わけじゃない：～という意味ではない。～ということではない。
- ・～わけがない：絶対に違う。～はありえない。



・～わけにはいかない：～することは（状況的に、心理的に、論理的に）できない。  
 「～わけにはいかない」と「～というわけにはいかない」は同じように使えますが、後者は名詞も使えます（例 安くておいしいけど、毎日ラーメンというわけにはいかない）

### 8. 普通体（Nの/な Aな）はずだ

否定は「～はずではない」ではなく「～ないはずだ」になります。また、「はずがない」という表現も「～はずだ」の反対の意味で、「論理的に考えて、その可能性はない」という意味になります。次のような例文作りで、理解を確かめることができます。否定形は「はずではない」ではなく、「はずがない」を使います。

- ・ Aさんは昨日いなかったから、（ ）はずだ。
- ・ Aさんは（ ）ので、英語が話せるはずだ。

### 9. 音の変化 **V-て**って/て

「持って行って」「待っていて」を板書し、「持って~~て~~って」「待~~て~~って」と取り消し線を入れ、形を確認させてください。また「持っていく」「連れていく」「寄っていく」「買っていく」や、「待つ」「見る」「食べる」「読む」などの動詞を用いて、「持って行って（ください）→持ってって（ください）」、「待っていて（ください）→待ってて（ください）」などの練習をするといいでしょう。

## ◆文法練習

### I. 【ように】

リッキーの台詞の「～ように、～（よ）うと思っている」の後半は意向形を用います。意向形ができていない学生には形を確認させてください。

G1 行く →行こう G2 食べる→食べよう G3 来る→来よう する→しよう

思い出したことを話すときに使う「そういえば」、相槌として使う「そうなんだ」、Good Luckの意味の「がんばってね」や「応援しているよ」も覚えさせてください。「思ってるんだ」、「応援してるよ」はChapter 1で学習した「い」の脱落です。

### II. 【となると】

入れ換え部分が多いので、ただ読んでいるだけにならないように気をつけさせてください。由実の台詞の「～んじゃない？」は上がり調子のイントネーションで発音させてください。音声モデルがないので、教師が発音して例を示してください。「～による」は「～によって異なる、同じではない」という意味で覚えさせると便利です。同じ意味の表現「～によって違います」があります。「～とは限らない」は固定ですが、このSectionの学習項目です。「結婚式をする」は言えますが、「結婚式を挙げる」は知らない学生が多いので、ここで覚えさせるといいでしょう。



### Ⅲ. 【というわけにはいかない】

ちょっと笑いを誘う会話になっています。トニーの一度目の「～っていうわけにはいかないんだ」と二度目の「～っていうわけにはいかないよ」は同じ表現ですが文末が異なりますので、練習のとき気をつけさせてください。「なんとかできないの?」は「どうにかできないの?」と同様に解決方法が難しい課題に対して、解決法がないのかを聞く表現ですが、やや強い印象を与えるかもしれません。①のC「遊んでて」は「い」の脱落です。

### Ⅳ. 【はずだ】

ひろしの最後の台詞は落ちになっています。ひろしは約束の曜日を勘違いしており、友達にも誤った曜日を伝えてしまったようです。「はず」の前に名詞を用いる場合は「の」を忘れないよう注意させてください。(例 学生のはずだよ。)「遅いな」「変だな」の終助詞「な」は話者の気持ちを表します。「なあ」と少し長めに発音してもいいです。意外、困惑、驚き、感嘆などの気持ちを表します。ここでは、「おかしい」という気持ちを自問の形で表しています。学生にどうしてミスコミュニケーションが行ったのか尋ねてみるのも面白いです。

### ◆タスク

#### 【話しましょう】

一つのテーマについてグループでディスカッションをします。活動の流れは以下の通りです。教師が何をするか説明をします。指示の文を読み上げるといいです。ペアまたはグループになるように指示します。教師がペア、グループのメンバーを決め、①か②のどちらかを選ばせます。グループは多数決で決めさせます。教師が決めてもいいです。話し合う前に少し考える時間を与えます。話し合う内容を板書してもいいです。例えば、①の場合、イベント、準備するもの、費用など。ペア、グループで時間を決めて話し合わせます。だいたい 15 分～20 分を設定することが多いですが、意見を活発に述べる学生が多い場合はもっと時間をかけてもいいです。話し合いが終わったら、各グループで話し合った結果を発表させます。その際、①の場合だとイベントのアピールできる点も発表させ、クラス全体でどれにするか選ばせてもいいです。②は①より、調べる作業があるので時間がかかるかもしれません。調べる作業を宿題にして、前もって調べさせておくと時間が節約できます。「～という点で」という表現を使って、聞き手を説得するよう促してください。

#### 【読みましょう】

みどりがアメリカにあてたメモの読解です。各文が事実、問題点、意見、提案のどれにあたるのかを表現を頼りに読むようにアドバイスしてください。

#### 【書きましょう】



4人でルームシェアするときのルールを提案するメールを書きます。理由とともに提案したいことを書かせてください。

◆聞き取り練習

問題文は教師が読み上げてください。

Iの1)は「会話」を簡略化したような内容になっています。聞きながら空欄を埋めることもできますが、一文にキーワードが複数ある部分もあるので、前もってワークシートを読ませる、メモは日本語以外も許可し、音声を聞いたあとに書く時間を与える、など学習者の聞き取り能力に合わせて、設定してください。2)は聞き終わったあとに答えさせればいいでしょう。

IIは家事や育児がテーマになっています。日本とヨーロッパの現実と、ももことリッキーの考えが出てきます。問題文は全て音声のみなので、聞きながら解答させてください。答え合わせの際、(×)の文はどこが間違っているのか学生に答えさせるといいでしょう。

IIIはキーワードを聞き取る練習なので、最初に①②の文を読ませて、予測させて答えさせましょう。





## Section2 : 反対意見を丁寧に伝えることができる

### ◆チャレンジ

学生二人にチャレンジの会話の役割を決めて読ませます。クラス全体で会話のどの点に問題があるか考えさせます。その理由も考えさせてください。自由に発表させてもいいですし、ペアになって学生同士で話させてもいいです。最後は教師が、模範解答を参考に日本語の会話では一般的はこういう点が問題だと解説してください。二つ目も①～③の B を学生に読み上げさせ、肯定の意味か否定の意味か考えさせます。解答の際に「今回は残念ですか……」「どうでしょうかね。」「と思いますが」「これだったら～解決できる」がその判断の基準になっていることを説明します。

### ◆会話

場面：大学の授業、スピーチスタイル：丁寧体 活動：意見交換

登場人物：アメリ（フランス出身） トーン（ベトナム出身） 由実（東京出身） 太田先生

大学のゼミで太田先生から労働人口を補うために移民を受け入れるという考えがあると説明があり、それに対して学生たちが意見交換をしています。由実はいくつかの理由を挙げ、反対意見を述べますが、アメリは母国の例を出して賛成の意見を述べます。そして太田先生から具体的な長所と短所を挙げて、話し合おうという提案がなされます。ここでは全員がクラスメートであるにもかかわらず丁寧体を用いて話しています。意見交換の場が会議などと同じ正式な場面として取られているからです。社会的な問題について意見を述べているので、やや難しい語彙が用いられています。

### ◆Pick Up

#### I. 私は移民を受け入れるのはどうかなと思います。

反対意見を述べる時の言い方です。形を練習するために、教師と学生あるいは学生同士で次のような練習ができます。

T / S 1 「クラスで行うイベント、**ダンスパーティー**はどうでしょうか。」

S 2 「うーん、私は**ダンスパーティー**はどうかなと思いますが……」

□の部分を変えてやりとりします。余裕があれば、理由を述べさせてもいいでしょう。

S 2 「「うーん、私は**ダンスパーティー**はどうかなと思います。踊るのが苦手な人もいないではないでしょうか。」

#### II. 言葉や習慣の違いなどいろいろ問題があるのではないのでしょうか。

「～と思います」の意味です。文末の「でしょうか」は疑問文の形ですが、下がるイントネーションになるので、気をつけさせてください。上がり調子になると、詰問調子の疑問になるの



で、柔らかい表現を使う効果がなくなってしまいます。

### Ⅲ. 確かに文化や言葉の違いで問題があるかもしれませんが、

相手の意見を認めた上で反論をいう言い方です。相手の話した内容を受けて、「確かにそうかもしれませんが」という言い方もあります。

### Ⅳ. どう言ったらいいでしょうか。

文末の「でしょうか」は疑問文の形ですが、下がるイントネーションになるので、気をつけさせてください。意見を言いかけて、うまく文が作れなかったり、言いたいことがうまく言い表せないときに便利です。「何と言ったらいいんでしょうか」とも言います。普通体の形「どう言ったらいいんだろう」「どう言ったらいいのかな」も便利なのでここで紹介してもいいでしょう。

## ◆表現練習

### I. 相手に提案する

パーティーの料理を提案し、それに対する反対意見と理由を述べる練習です。同じパターンの繰り返しなので、モデル会話の練習のあとはテキストを見ずに練習できる学生が多いです。提案に全て反対なのに、自分の意見が特になくというジョークになっています。猫山の台詞「どうでしょうか。」は下がるイントネーション、ももこの「～のでは？」は上がるイントネーションですので、気をつけるよう促してください。Section1の表現練習Ⅲと同じで、与えられたテーマに関して自分の意見を言う練習になっています。モデルは料理が話題になっているので、それぞれの料理について簡単に学生に確認したり、画像を使って代表料理について話したりするのも面白いです。提案を三つ、反対意見の理由も三つ考えなければいけないので、リズムよく練習するためにはあらかじめ提案、反対意見を三つ考えさせておくといいでしょう。最後のももこの台詞は、例えば②の場合、「ディベートをしないのはどうでしょうか」「ディベートのテーマを決めるディベートはどうでしょうか」など自分なりに落ちを考える学生もいて盛り上がります。

### Ⅱ. 反対意見を言う

I同様、与えられたテーマに関して自分の意見を言う練習です。①～③の会話を行う前に自分の意見を頭で整理してから始めさせてください。「そうでしょうか。」「のではないのでしょうか。」は下がるイントネーションです。②AI(Artificial Intelligence)は人工知能のことです。

### Ⅲ. 相手の意見を認めつつ反論する

会話では普段おとなしい猫山が「厳しくすべきだと思います」と強めの意見を言っています。「べきだと思う」は話者自身の判断で「～しなければならない、～するのは当然だ」という意



味です。「確かに～かもしれませんが、～のではないのでしょうか」は反論する際に役に立つ決まり文句的な表現なので、文末イントネーションまで正しく覚えさせましょう。「～べきだ」の否定形は「～ないべきだ」(×)ではなく「～べきではない」(○)であることを学生に確認させましょう。

#### IV. すぐに意見が言えないときの表現の練習

「どういったらいいでしょうか。」は下がるイントネーションです。「うーん」は「ん ～」という発音でも大丈夫です。考えている感じを出すようにアドバイスしましょう。教師が腕を組んだり、頭を抱えたりしたジェスチャーとともに手本を見せるといいかもしれません。会話でははっきり言っていませんが、設定では、実はひろしは意見がなく、ごまかしているだけというジョークになっています。他にも反対意見を言いにくいという状況も考えられるでしょう。アメリカの「賛成ですか。反対ですか。」は質問調に発音すると、やや強い質問の印象を与えます。教師が質問調と柔らかい発話（気持ちを入れず、賛成ですか。反対ですか。の間に、それともという言葉が入る感じで若干間を開けて発話する）手本を見せて、学生にどんな印象を与えるか考えさせてもいいでしょう。この会話は置き換える語がありませんので、学生が相手の意見を聞きたいテーマについて自由に話します。すぐにテーマが思いつかない学生には時間を与えるか、教師がテーマのヒントを与えてください。

#### ◆文法

##### 1. **N**に対して

「に対して」には2つの意味があります。1つは、「について」と同じような使い方（例 移民受け入れに対して何か意見がありますか）です。もう一方は、AとBが対立したり、直接向かい合う対象として示したりする場合（例1 A国はB国に対して市場を開放するよう要求した(○)。/A国はB国について市場を開放するよう要求した(×)。例2 教師は学生に対して厳しい態度で接するべきだ(○)、教師は学生について厳しい態度で接するべきだ(×)）です。「会話」では「について」と入れ換えても意味は通じますが、意見の対象、意見のターゲットが「移民を受け入れて問題を解決すること」なので、「～に対して」を用いています。「～に対して」は「～に」に置き換えることができますが、「対して」を加えることで、2者の対立関係やどちらからどちらへという方向性がより明確になります。**N**は「普通体(なAな)+こと」(名詞化)も使えます。「Nだ+こと」はないので注意してください。「なAだ」は「なAな」になります。

##### **N1**に対する**N2**

1の「～に対する」の後ろに名詞が来た場合の表現です。**N**は「普通体(なAな)+こと」(名詞化)も使えます。「Nだ+こと」はないので注意してください。



## 2. 可能形

動詞のグループごとの形と意味、助詞を確認させてください。助詞は「が」を用います。「わかります」も可能の意味が含まれるので、助詞は「が」を使います。すでに可能の意味があるので、「わかれます (×)」という可能形は作れません。

## 3. 普通体というわけではない

「わけ」は Section1 にも「～というわけにはいかない」が出てきたので、整理して説明するといいかもかもしれません。「という」は名詞を使うとき以外は省略できます。(例 わからないわけではない (○) / 学生わけではない (×)) ただし、な形容詞の場合は「な」が必要です (例 嫌いなわけではない)。「N だ」は「N だ」、「な A だ」は「な A だ」となることもあります。

## 4. Nによって違う

N それぞれによって異なることが言えるという意味です。「N によります」という言い方もできます。使用頻度が高い表現ですが、習得するとこの表現で回答を済ます学生がいるので、この表現の前に「一般的には～ですが／～だと言われていますが」などを加えて、「～によって違います」という答え方があることも教えるといいでしょう。レベルが高い学生には、発展表現として、「違う」の前に「何が」違うかを入れることができること (例 人によって英語の能力は違います)、「疑問詞+かによって違います」という形があること (例 どこへ行くかによって、違います。) も教えてもいいでしょう。

## 5. V-るだけの十分なN

何かをするために必要なものが十分にあるという意味です。「だけ」の後に「の」があるのは後ろが「十分な N」と名詞になっているからです。「V-るだけの」部分の例を提示して後ろの名詞を考えさせたり (例 生活するだけの十分な N / 日本で働くだけの十分な N)、後半の N の部分を提示し、前を考えさせたりする (例 ( ) だけの十分なお金 / 日本語) 練習が考えられます。

## 6. V-るべきだ／べきではない

すでに表現練習Ⅲで用いられていますが、話者の「～しなければならない、～は当然だ」という判断を強く表現するときに使います。道徳的なこと、倫理的なこと、社会常識的なことに用いられることが多いです。表現練習でも述べましたが、「～べきだ」の否定形は「～べきではない」だということを学生に確認させましょう。また「する」は「～するべき／～すべき」の二つがあることも説明しましょう。

## 7. Nにとって(も)

学生が使い方を間違いやすい表現です。「～にとって(も)」の後は価値判断、評価を表す言葉 (主



に形容詞／価値判断、評価を含む名詞）が来ます（例 いい、悪い、便利、難しい、簡単な、生きがい、やりがい、美德 など）。また名詞自体に価値や判断を表す意味がない場合も「～にとって」を使うことで、使われた名詞に話者の価値判断、評価が含まれることとなります（例 私にとって、歌うことは自分を表現することなんです）。

#### ◆文法練習

##### I. 【可能形】 + 【だけの十分な】

何をするため、何か実現するために必要なこと（十分のあとのことから）が十分にあるという表現で、可能形と一緒に使うことが多い言い方です。そのため可能形の確認をしておくといいです。可能形は 106 ページの文法 2 に掲載されています。会話では、由実が、リッキーの様子を見て、噂話をしている会話なので、推量の表現「みたい」が使われていますが、この「みたい」は、誰かに伝達するときの本人から得た情報を婉曲的に伝達する表現（らしい）になります。猫山の「というて？」は、聞いた情報をさらに詳しく聞いたり、その情報が意味することが何かを尋ねたりするときに使う表現です。それに応えて、由実がさらに詳しい情報、リッキーの行動の理由を説明していますが、ここでも婉曲の表現「みたい」が使われています。由実は断定を避けています。猫山の最後の台詞「ああ、それで～んですね」は状況や理由について納得した、理解したという場合によく使う便利な表現ですので、学生に覚えさせるとよいでしょう。由実の最後の台詞は、もう十分なのにとという意味が込められているので、学生が文を考える時にも、もう十分だ、必要ないのにとという意味で文を作成するとよいとアドバイスするとよいかもしれません。

##### II. 【というわけではない】

B と C は尋ねる方も答える方も同じ台詞です。特に答える方はテキストを見ず、相手の言ったことを繰り返して練習するようアドバイスしてください。会話の瞬発力を養成する練習になります。

##### III. 【べきだ／べきではない】

ペアではなく 4 人の会話になっています。食事をするのも忘れて話し合っている会話です。語彙がやや難しいので、意味をきちんと確認してから練習するようにアドバイスしてください。

##### IV. 【にとって】

自分自身を表現するものが何かについて話す会話です。ペア練習のあと、クラスで自分を表現するものを本人または聞き手に発表させて情報を共有するといいいでしょう。

#### ◆タスク

【話しましょう】



意見交換を行うタスクです。まず、2～4人のグループにします。①～④のうちから一つ選ばせませす。教師がテーマを決めてもいいです。また①～③から選ばせた後、④も行わせてもいいです。その際は時間配分に気をつけましょう。タイマーを使うといいでしょう。意見交換の前に各自でメモを使って準備の時間をとりましょう。準備が終わったら、意見交換を始めさせてください。その際、制限時間を学生に教えてください。教師は、意見交換中クラスを回って、話し合いを聞いたり、一部参加して疑問点を質問したり、表現などのアドバイスをしたりして、話し合いがうまく進むように手助けをしてください。制限時間の2分前～1分前には学生に残りの時間を伝えてください。話し合いが終わったら、各グループの代表にテーマ、結論を簡潔に発表させてください。時間的に全グループの発表が難しいときは、2～3のグループに留めましょう。

**【書きましょう】**

【話しましょう】で話し合ったテーマ、結論に加えて、感想を書かせて提出させましょう。

**【読みましょう】**

このセクションの「読みましょう」は、読んだ後に、話し合う活動があります。授業の流れは次の通りです。1) 活動の内容を説明する、2) 各自でエピソードを読む、3) 下にある表のうち「あなたの意見」を埋め、理由も考えておく、4) ペアまたはグループになる 5) 自分の意見を述べ、相手の意見を聞く、6) ペアまたはグループの意見を決める、7) 発表する。また、最初はペアで活動を行い、ペアの意見が決まったところで、他のペアとグループになり、意見交換をし、最終的にグループに意見を決めるという形もできます。この場合は一度ペアで意見交換をやっているため、グループになったときに、ペアで決めた意見やその理由を言う際にスムーズになります。2)のエピソードを読んだ後に、全体でエピソードがきちんと理解できているか、登場人物と氏名、どんなことをしたか、など確認しておくといいです。意見交換だけでなく、話し合って意見をまとめる、場合によっては妥協する、などの活動になります。7) 発表する、で終了してもいいですし、クラスで行うイベントを決めるための意見交換なので、7) 発表のあとで、多数決でどれがいいか決めるのも面白いです。

**◆聞き取り練習**

①最近の若者に対する犬飼の意見とそれに対するペペの意見です。音声を聞きながら、ワークシートに書きこめる内容になっていますが、聴解能力があまり高くない学生が多い場合は、先にワークシートを読む時間を与えてから始めても構いません。

この二人の意見に対して、学生の意見を聞くのも面白いでしょう。その際、その理由や意見を裏付ける事実なども述べるように促してください。

②も①と同様のやり方で行います。テーマは遠隔教育についてです。こちらも学生の意見を聞



いて話し合ってみるのも一つの方法です。

「ファッション」「コミュニケーション」が正しく書けない学生が多いです。特に促音「っ」、長音、撥音、拗音が含まれており、日本語にない「ファ」が使われていて、学生にはかなり難しい表記になります。元の言葉（この場合は英語）から連想させず、聞こえるようにカタカナに直していくようアドバイスしてください。どちらもよく使う言葉なので、ここで発音も含め表記もマスターさせてください。

## Chapter4 Section I II

I 【となると】条件によってどうなるか聞きましょう。

\_\_\_\_\_ は自由じゆうに考かんがえましょう。

由美ゆみ : トーンさん、**A. 一週間尾道を旅行する**んだって。

トーニョ : へえ、**A. 一週間尾道を旅行する**となると、費用ひようはどれくらいかかるかな。

由美ゆみ : **B. 泊まる**ところによるんじゃない？ **C. 一番安いホテルに泊まる**らしいけど。

トーニョ : **C. 一番安いホテルに泊まる**となると、どれくらいかな。

由美ゆみ : **D. 食べる物や旅行**ですることにもよるんじゃない？

トーニョ : **E. 安いものを食べて、お金**がかかることもしないとなると……。

由美ゆみ : 楽しくない旅行になりそう……。

- ① A. パーティーを開く B. 料理 C. スーパーで全部買う  
D. 飲み物 E. 一人一杯だけだ
- ② A. ホテルで結婚式を挙げる B. ホテル C. 高級ホテルで行う  
D. 結婚式のプラン E. 人気のバンドに演奏してもらおう
- ③ A~Eを自分で考えましょう

## Chapter4 Section2 I

I 【可能形】【だけの十分な】何かができるように必要なものについて話しましょう。  
\_\_\_\_\_ は自由に考えましょう。

猫山：リッキーさん、最近どうしたんですか。

由実：A. 生活を改めたいみたいですよ。

猫山：というと？

由実：B. 風邪を引きにくい体を作れるだけの十分な C. 栄養を摂りたいみたいですよ。

猫山：ああ、それで D. 山盛りの野菜を食べているんですね。

由実：もう十分元気なんですけどね。

- ① A. 英語が話せるようになる B. 仕事ができる C. 英語を身につける  
D. 留学生を見たら英語で話しかける
- ② A. 自分ではちみつが作りたい B. はちみつが採れる C. 花を育てる  
D. 花の種をまく
- ③ A~Dを自由に考えましょう



更新日：2024/8/26



## Chapter5

### 説明する



#### Section1 : 状況や様子を詳しく説明できる

##### ◆チャレンジ

個人、ペア、全体のいずれかで、学生に図 A と図 B の違いを「～ています」「～てあります」を用いて答えさせます。発話例としては「A では、テレビがついています（つけてあります）が、B では消えています（消してあります）」などが考えられます。この Section では「～ています／～てあります」という表現を使うことを意識づけます。全体で答え合わせをしてください。この Section 1 の学習目的である「状況や様子を詳しく説明できる」を確認し、自動詞・他動詞の使い方も練習することを伝えます。

##### ◆会話

場面：シェアハウスのリビング スピーチレベル：普通体・丁寧体 活動：状況の説明

登場人物：アメリ（フランス出身） みどり（栃木県出身）

みどりとアメリは同じシェアハウスに住んでいます。そのシェアハウスのリビングで二人が探偵ものの連続テレビドラマを見て、犯人について意見を交わしています。アメリは、様々な状況や条件から、彼女なりの推論を展開します。その際にいろいろな判断を表す表現を用いています。アメリはみどりを納得させようとしませんが、みどりにも持論があり、納得しません。そんなとき、他の住人のペペからコーヒーに誘われます。この会話では、部屋の様子や状況を説明するための表現がふんだんに出てきます。ペペは同じシェアハウスの住民ですが、丁寧体を用いています。また、みどりとアメリも、ペペに対しては丁寧体で話しています。

##### ◆Pick Up

①奥さんが犯人なら、窓から逃げるはずがないでしょ。



「なら」と「はずがない」を一文の中で使い、ある条件では起こりえないことを言う表現です。「はず」の前が名詞の場合は「のはずがない」と「の」がつきます。

理解できたかを確認するために「日本語を勉強しているなら」「彼のことが嫌いなら」などと前件を与えて、後件を作らせるのも一つの方法です。前述の後件の答えとして、『おはようございます』の意味がわからないはずはない」「デートするはずがない」などが考えられます。

### ②自分が疑われないようにするために？

目的の「～ために」は意志動詞（他動詞と一部の自動詞：「走る」「歩く」などの移動動詞）と共に用いられます。一方、無意志動詞（自動詞）を使って目的の意を表す場合には「～ように」を使います。ただし、「ようにするために」を用いると、そのような制限はなくなります。ここでは、「起こらない状況にするために」という意味の「ないようにするために」に焦点を当てて練習します。

### ③あの窓は壊れていたんじゃないくて、壊してあったんだよ。

「～じゃなくて～」という文型と「自動詞＋ている」「他動詞＋てある」を練習します。一文の中に「自動詞＋ている」「他動詞＋てある」の両方を用いることで、意味の違いを際立たせています。違いに関しては、「文法」1を参照してください。

### ④机の引き出しが開けっ放しになっていたのも、本が床に落ちていたのも？

「名詞＋も、名詞＋も」は簡単な表現ですが、ここでは名詞の部分に文にし、「の」をつけて名詞化したものになっています。また、二つ目の「も」の後の文は省略してありますが、どのような意味が省略されているのか考えるとよいでしょう。直前のアメリの台詞を受けて、「机の引き出しは開けっ放しになっていたんじゃないくて、奥さんがわざと開けっ放しにしてあった」「本は床に落ちてたんじゃなくて、奥さんがわざと落としてあった」という意味が隠れていることに注意を向けると、このみどりの台詞の意図が正しく読み取れます。最初の「も」（句末）と文末の「も」のイントネーションに気をつけさせてください。

### ⑤そんなはずないよ。

「そんなはずが（は）ないよ」も同じ意味です。①の「はずがない」と同じ表現です。会話では、「あり得ない」という意味でよく使われます。簡単な練習として、ペアの相手があり得ないことを言って、「そんなはずないよ」と答えさせる練習ができます（例 A. 「Cさんが大統領になったんだって」 B. 「そんなはずないよ」）。

## ◆表現練習

### I. ある条件下では考えられないことについて

状況や事実から判断して、噂を否定する練習です。「そんなはずないよ」「それならいいけど」



「もしそうなら」など、会話でよく使う表現は覚えるようにアドバイスしてください。

## II. 状況の目的について説明する

リッキーが謎に思うことを由実が解説し、理由を理解するになっています。由実の最初の台詞の文末が「あるの」と「の」で終わっているのはやや女性的です。男性の場合「あるんだ」と言うことが多いです。男性が由実の役割になるときは、コメントするといいでしょう。時間に余裕があれば、テキストのイラストを見ながら、「外から見えないようにカバーがかけてあるもの」「雨にぬれないようにカバーがかけてあるもの」などが何なのかを話題にするのも面白いです。

## III. はちゃめちやなイベントについて話す

羽目を外したエピソードが使われています。練習③では、学生も相手を笑わせるためにいろいろな面白いエピソードの経験を話したり、想像を膨らませたりするでしょう。クラスが盛り上がる会話練習です。

## IV. 「そんなはずないよ」とあり得ないことを否定する

会話の中に Chapter2 で練習した「～んだって」が含まれています。学生が習得できているかどうかを確認しましょう。また「そんなはずないよ」以外に、「はずだよ」も練習に含まれています。③の会話を作る際に、正しく理解できているかを確認してください。①では、「英語（は／が）全然話せない」「トロフィー（を）見せてくれた」のように助詞が省かれています。ジョニー・デップはハリウッドの映画俳優です。

### ◆文法

#### 1. 自動詞・他動詞

自動詞・他動詞は初級で学習しますが、難しいと感じている学生が少なくありません。自分で行動をコントロールできる場合とそうでない場合に異なる動詞を用いるという規則は理解していても、言語によっては、日本語の自他に対応する動詞がない場合（例）英語では「始まる」「始める」とともに to start と表現できる）もあり、特にペアのある自動詞は形が似ているため、混乱してしまう学生もいます。自動詞と他動詞を形から分ける簡潔な規則がないので、習得が難しいようです。例外は多いですが、ペアの動詞を見分けるヒントに次のようなものがあります。

ペアがある自動詞・他動詞

- ① -aru で終わるものは自動詞で、-aru を -eru に変えると他動詞になる
- ② -reru で終わるものは、自動詞（例外） 入る - 入れる
- ③ -su で終わるものは全て他動詞

またここでは、「自動詞＋ている」「他動詞＋てある」の形も復習します。以下のような例で説



明すると比較的理解が早いです。

A「この教室、だれもいないのに、電気がついている。消そうか。」

B「これからこの教室で授業があるから、つけてあるんだよ。」

## 2. **V-ます**っぱなし

やや否定的なイメージの表現です。「しなければならないことをしないで、そのまま（終わらないまま）、放置している」という意味です。動詞の後に促音「っ」が入るので発音にも気をつけさせてください。「開ける」「出す」「つける」「置く」などよく使う動詞を用いて、形を練習させるとよいでしょう。

## 3. **普通体**なんて

「なんて」の前の言葉や文を強調する言い方です。驚きや賞賛、非難などの気持ちが表せます。「Nだ／なAだ」は「N だ／な A だ」となることもあります。

- ・この問題が解けるなんて、やっぱり天才なんじゃない？（驚き）
- ・あんなに失礼なこと言われても怒らないなんて、本当に素晴らしい人だ。（賞賛）
- ・お年寄りからお金を盗むなんて、絶対許せない。（非難）

## 4. **V-ます**そうもない

話し手の経験や知識などから考えて、それが起こる可能性が低いというときに使います。

## 5. **普通体（N だ／な A だ）**に決まっている

話し手の強い判断を述べる言い方ですが、6 と違い正式な場面では使われません。何かの結論について、「話し手が考える結論と異なる結論はあり得ない」という意味ですが、やや非難や諦めなどの感情を伴う場合が多いです（例）どんなに勉強したって、100 点は取れないに決まってる）。ときに話し手の主観が強く入った決めつけになってしまうことがあります。「N だ／な A だ」は「N だ／な A だ」または「N である／な A だである」になります。

## 6. **普通体（N だ／な A だ）**に違いない

話し手の強い判断を述べるという意味では「～に決まっている」によく似ていますが、「に違いない」はくだけた場面か丁寧な場面か、使用場面を選びません。例えば、次の例文を比べてみてください。

例) 彼は成功するに決まっている

彼は成功するに違いない

どちらも話者が持つデータから判断した考えですが、「決まっている」は「議論の余地なく結果は見えている」という意味になります。一方で「に違いない」は「話者自身が確信を持って信じている」という意味になります。



「Nだ／なAだ」は「Nだ／なAだ」または「Nである／なAである」になります。

### 7. **普通体 (Nだ／なAだ) にしろ**

「～の場合も、～であっても」という意味で、思いついたことを羅列し、そのどちらでも結果は同じだということ述べます。「～にしても」と同じ意味です。「どっちにしろ／どっちにしても」はフレーズとして覚えておくと便利です。「行くにしろ行かないにしろ」のように肯定の形と否定の形を合わせて使う場合も多いです。次のような例文作りができます。

- ・ ( ) にしろ、( ) にしろ、結果は同じです。
- ・ ( A ) しろ、しないにしろ、( )

Aの部分は教師があらかじめ与えておいてもいいでしょう。「Nだ」は「Nだ」になります。

### 8. **V-たままにする**

「そのままにしておく」「ある状態のまま放置しておく」「動作を未完了のままおいておく」という意味です。次のような例文作りができます。

- ・ ( ) たままにしているのは、( ) からです。

## ◆文法練習

### I. 【自動詞・他動詞】

よく使われる自動詞・他動詞のペアを用いて、「自動詞＋ている／他動詞＋てある」の練習をします。自他動詞の形や「ている／てある」の形の練習でもありますが、最も重要なのは、どうして同じ状態を「自動詞＋ている／他動詞＋てある」と異なった言い方を使うのかを理解させることです。トーンの最後の台詞にそういう状態である理由が述べられています。それによって、「他動詞＋てあります」の用法を理解し、習得させるための練習です。

③では、電気、テレビ、ヒーター／つく・つける、机、椅子／倒れる・倒すなどが使えます。

### II. 【っぱなし】【たままにする】

「っぱなし」にはやや否定的に意味が含まれます。「そうしないほうがいいのに、そのような状態が続いている」という感じです。一方「たままにする」は中立で、話者の気持ちが含まれないことが多いです。また「～っぱなし」は他動詞を使うことが多いですが、「～たまま」は自動詞とも他動詞とも使うことができます。

### III. 【なんて】【に決まってる】

どちらも用いることで、話者の気持ちを表すことができます。由実の台詞を見てもここに対してどんなイメージを持っているかがわかります。「まあ」「ひどい」「それはないんじゃない」など会話でよく使う表現も覚えるようにアドバイスしてください。言葉の中に



「おなかがすいて死んじゃう」「5分待つのが限界」など極端な比喻表現に興味を持つ学生も多いです。この会話の「に決まっている」の前の文は全て否定的な内容になっています。「だったら」の前は名詞（な形容詞）が入ります。文の場合は「文+んだったら」になります。

#### IV. 【そうもない】【に違いない】

どちらも話者の想像や感想や判断を表す言い方なので、それが事実であるとは限りません。「～ない」と「そう」は「～なさそう」「～なそう」があります。前者は「い形容詞+そう」、後者は、「V-ない+そう」ですが、最近ではV-ないの場合にも、「さ」を挿入する人が多くなってきているそうです（例 難しくない→難しくな**さ**そう、読む→読まな**さ**そう、△読まなさそう）。ここでは、まずは規則通り練習させましょう。トリーニョの台詞の「チェスなんてしそうもない」の「なんて」は、「チェス」という言葉を強調して意外性、驚きなどの気持ちを表しています。「文法」にあるように、トリーニョは、リッキーが見た目や普段の言動のイメージからするとチェスをすることは想像しにくいとまっていることがわかります。

#### ◆タスク

##### 【話しましょう】

I 「自動詞+ている／他動詞+てある」を用いて美術館で見たオブジェについて会話をします。美術館のオブジェなので「自動詞+ている」が一般的ですが、学生が「何か目的がありそうだ」と捉え、「他動詞+てある」を用いた場合も問題ありません。また、オブジェの解説だけでなく、感想を述べさせるものいいでしょう。自由に自動詞・他動詞を駆使して話すように促してください。活動の流れは次の通りです。1) ペアになり役割を決める、2) カードを読む、3) 絵を見ながら解説を読む、4) ペア練習を行う。2) と3) は個人で行います。読む時間を与えてください。絵は拡大コピーしてカードにしたり、黒板に貼ったりしてもよいでしょう。4) の発話練習を行う際は、【モデル】を参考にしてもいいことを伝えてください。また、【モデル】の下に示した語彙は、使う可能性がある言葉なので、こちらも確認させてください。【モデル】に倣って使って会話を行ってもよいですが、モデルにこだわらず、自由にオリジナリティーのある会話ができるとよりよいでしょう。Bの役割の学生もAの発言を聞くだけでなく、自分の考えを言ってみて、それが解説と合致しているか確認するなど、積極的にタスクに取り組むように指示してください。解説の下にある「割れた鏡：？」「壊れた時計：？」は何を表しているか解説されていませので、学生に自由に想像させてください。他にも「椅子に生えた薔薇」や「太陽や月の矢印」など、意味が解説されていないものがあります。何組かのペアに発表させたり、解説にないものについて話させたりしてください。

II 自動詞・他動詞、「ようにするために」を使って地震対策について話します。まず、絵を見て、部屋がどのような状態になっているかをペアで話し合わせてください。その際、【モデ



ル1】【モデル2】を参考にさせてください。さらに、自分だったらどうするかについても話させると学習効果を深められます。この部分は、クラス全体または三人～四人のグループで行わせてもよいでしょう。グループで話し合わせた場合は、どんな意見が出たかを発表させて、情報をクラス全体で共有してください。地震の経験などについて話させてもいいですが、実際経験した学生自身に恐怖の思い起させる可能性もあるので気をつけてください。経験した学生が泣き出す、教室を出るといった事例もありますので、学生の方から、経験について話し出したときに取りあげ、経験の有無程度を尋ねる程度にするといいかもかもしれません。

**【読みましょう】**

ひろしが母親からもらったメッセージを読みます。母親は今どこにいるのか、おばあちゃんはどのような状況なのか、母親がひろしにメッセージを書いた理由を考えながら読むように指示してください。

**◆聞き取り練習**

I. やや長めの会話を聞いて、メモを取りながら、何が起こったのかを聞き取る練習です。まず、ワークシートを読ませます。何か事件やエピソードを聞くときは、「いつ、どこで、だれが、何を、どうした」を意識しながら聞くようにアドバイスしてください。会話前半のみどりの長いモノローグでは、学習した表現を使ってアメリの部屋の様子を表しています。会話の後半のみどりトーニョの会話にも、役に立つ情報が含まれています。例えば、「ハチ」「刺される」「ほうき」「武器」などのキーワードは、内容把握に必要な情報です。長い会話文ですが、最後まで集中力を切らさずに聞き取ることが大切です。

II. 殺人事件現場での目撃者と刑事の会話です。1) 正誤問題では、まず①～⑤の内容を読ませてから、音声を読んでもらってください。①～⑤の答え合わせをする際に、音声とどこが違っているのか確認してください。解答を確認した後で再度音声を聞いて、2) を解答させてください。聞き取る能力が高い学生は、1 回目の聞き取りで 1) 2) とともに解答できる場合があります。クラス全員がそうである場合、1) と 2) を同時に解かせても構いません。





## Section2 : ストーリーをわかりやすく説明できる

### ◆チャレンジ

ヒントを使いながら、最近見た映画についてペアで話させてください。どの程度説明ができるか確認してください。そして学習目標は「ストーリーをわかりやすく説明できることだ」ということを確認します。映画の代わりに、ドラマや本などをテーマにしてもよいです。

### ◆会話

場面：寮の食堂 スピーチスタイル：丁寧体 活動：映画の説明

登場人物：リッキー（アメリカ出身） 猫山先輩（大学院生 東京出身）

リッキーがデートで映画を見て寮に帰ってきます。映画に言ったことを知っていた寮に住む猫山先輩が、映画について質問をします。リッキーは映画に感動したらしく、猫山先輩に一生懸命説明をし、猫山先輩にぜひ見るようにと勧めます。猫山先輩も少し興味を持つようですが、研究で忙しいため今は見られないと答えます。リッキーは猫山先輩に研究の進み具合について聞かれると、一気にトーンダウンして、あまりやっていないことを白状します。リッキーの言葉の中には、決まり文句として覚えておくと非常に便利なストーリーを説明する表現があります。これらは書き言葉としても活用することができます。

### ◆Pick Up

#### ①日本が舞台で、高校生の男女の気持ちを描いた映画なんです。

「(場所) が舞台で、(A) を描いた (映画／本／ドラマ) なんです」の一文で端的にストーリーを要約して伝えることができます。続けて、「(A) というのは何のことなのか」、「どんなことなのか」その後により詳しい情報を重ねていけば、聞き手に具体的な内容を伝えることができます。以下の②～④の表現を使って、詳しい情報を伝えられることを学生に伝えるとよいでしょう。

#### ②男の子の体が女の子になっていたところから話が始まるんですよ。

ストーリーの始まりを表す言い方です。物語の「起承転結」の「起」の部分ですが、映画や小説の始まりの部分は印象深いものが多く、ラストシーンに繋がっていたり、ラストシーンを暗示していたりすることが多いので、この文を効果的に使うと、聞き手をひきつけられます。学生にそう説明すると俄然モチベーションが高くなり、習得度も上がります。習得して得すること、役に立つことを伝えてして学生のモチベーションを上げるのも、教師の役割です。

#### ③二人が別々の場所で同じ流れ星を見る場面が印象的なんです。

ストーリーの内容を紹介しながら感想を言う表現です。「印象的なんです」の部分は「印象的



で、泣いてしまいました」など発展的な表現につなげることもできます。また、通常この文のあとに「というのは～からです」などの形で理由を述べることもあります。

**④この映画の面白いところは、主人公の二人の感情にぐいぐい引き込まれるところなんですよ。**

③に続いて、映画の面白いところを伝える表現です。③はストーリーのある場面を切り取って紹介していますが、④はストーリーの中で話し手が最も伝えたいことを伝えるニュアンスになります。したがって、「面白いところは」の部分には「不思議なところ／ユニークなところ／驚いたところ」など別の語を入れて、話し手が最も印象的だと感じたことを伝えることができます。映画や文学作品、音楽などについて、「最も面白いところはどんなところですか」という質問を試してみるのもいいでしょう。

#### ◆表現練習

##### I. お勧めの映画について説明する

お勧めの映画を紹介し、どんな内容が簡潔に説明する会話です。学生のお勧めの映画について聞いて、クラス全体で情報を共有するのもよいでしょう。「薔薇の名前」はウンベルト・エコーの同名小説を映画化したもので、ショーン・コネリーが主人公のウィリアムという殺人事件の謎を解く役で出演しています。「トトロ」は宮崎駿監督のアニメ映画です。「呪怨」は日本を代表するホラー映画で、ハリウッドでリメイクされました。これらの映画の画像などがあると、学生も興味を持って練習できるでしょう。①に「昭和」が出てくるので、元号に触れてもよいでしょう。映画だけでなく、小説やテレビドラマなどにも応用できます。

##### II. ストーリーの始まりを話す

置き換える部分がやや長いので、置き換え部分の語彙や文を練習してから、ペア練習を始めてもよいです。③の会話練習の際、C で結末を言ってしまうないように気をつけさせてください。I 同様、映画だけでなく、小説やテレビドラマなどにも応用できます。

##### III. 印象的な場面について説明する

映画の感想を話し合う会話です。ひろしのアメリへのアプローチが成功しそうな内容になっています。「愛を告白する」「海に向かって叫ぶ」「静かに泣く」「孤独と向き合う」など文学的な表現が使われているので、意味を確認させて、どのような状況でそうするか、など学生と話し合ってみるのも面白いです。

##### IV. 作品の面白いところについて説明する

漫画や小説などの作品を勧めながら、その面白い点を説明する会話です。作品の面白い点を述べる文は、会話だけではなく作文などでも役に立ちます。



◆文法

1. **N/V-ます** っぽい

テキストの解説のように、名詞と動詞では使い方が異なるので注意してください。話し手の価値観が入る可能性があり、よくないことに使うことが多いので、面と向かって使うと失礼になることを伝えてください（例 あなたは男っぽいですね あなたは怒りっぽい人ですね）。

2. **普通体 (Nだ/なAだ)** と言えば、**普通体 (Nだ/なAだ)**

**普通体 (Nだ/なAだ)** の部分は繰り返しになります。例文では肯定する文で終わっていますが、「難しいと言えば、難しいかもしれませんが、読めないわけではありません」のように、前件と反対の意味の文を続けて使うことも多いです。「Nだ/なAだ」は、「Nだ/なAだ」になることがあります。

3. **V-た** とたん (に)

「～たとたん」に続く内容は、話し手がコントロールできないことなので、動詞を使う場合、気をつけさせてください。後件に使う動詞は「無意志動詞」になります。「～すると同時に、～すると間髪入れず、～やいなや」という意味になります。「( A ) たとたん、( )」という例文作りをさせてもいいでしょう。その際、(A) の部分は教師があらかじめ考えて提示するといいいでしょう。（例 窓をあけ (た) / 私の顔を見 (た) / ワインを飲ん (だ) など

4. **普通体 (Nな/なAな)** のは～だ

強調構文の練習です。簡単な文を提示し、強調構文に並べ替える練習をしてみるといいでしょう。

5. **可能形 (V-る)** そうにない

可能形は「ます形」の場合、「ます」を削除します。辞書形の場合は語幹のみを用います（例 できません、できる→できそうにない）。

6. **V-ます** 始める

「～終わる (Chapter2 の Section2)」同様、間違っ、て形を使わないように気をつけてさせてください。

7. **V-ます** かける

この例のように動詞を使う場合と「V-ますかけ+です」と名詞を使う場合の形を混同しないように注意させてください（例 このお茶は飲みかけです(○) V S このお茶は飲みかけます



(×)。動詞はよく「～たまま」と一緒に使われることが多いことも解説するとよいでしょう  
 (例 飲みかけたままのコーヒー→途中まで飲んで、放置してある)。

### 8. つい **V-て** しまう

そうしてはいけないことを、そうしてしまったときによく用います。言い訳の理由として使う人もいます。学生に「ついしてしまうことがありますか」と聞いてみるのもいいでしょう。ある場合は、それはどんなことか聞いてみてください。

### 9. **V-る/ない** ものだ

「世の中そういうものだ」というような一般論を述べるときに使いますが、話し手の主観が入ることも多いです。「学生は」「人生は」「人間は」などを提示して、クラス全体で意見交換をすると面白いでしょう。

## ◆文法練習

### I. 【そうにない】

ペペの出張先での不安がテーマになっています。会話の中に「ええ?」「あれ?」の感嘆詞が使われているので、教師が手本を見せて発音させましょう。「あれ?」は驚いたときや不思議に思ったときに使います。「あら?」もありますが、主に女性が使います。

### II. 【始める】

料理の作り方がテーマになっています。「フライパンを熱くする」「焼く」「煮る」「混ぜる」「ゆでる」「沸騰する」「吹きこぼれる」などの料理の言葉の意味を確認してから練習するとイメージしやすいです。イラストや写真などを使うことができますが、料理の例を提示するとわかりやすいです。(焼く→ステーキ、煮る→カレー、ゆでる→ゆでたまご など)。余裕があれば、「揚げる」「蒸す」「炒める」などを提示してもよいです。「強火」に加えて「中火」「弱火」なども紹介しておくと言葉が豊富になります。この会話は「～ことが大切です」「～ようにしてください/～ないようにしてください」など相手に注意を促す表現があるので、これらも覚えると便利です。

### III. 【つい～てしまう】

ジョークが入った会話になっています。普通か普通でないかも価値観によって異なりますが、Cをできるだけ大きめに話すと会話になります。みどりの「普通じゃないですか」の文末は上げます。ここでは「～ちゃう/じゃう」も用いられているので、習得しているかを確認してください。

### IV. 【ものだ】



一般論を述べる表現です。ペペの「貯金しようと思っていたんですけど」に続いて犬飼が「つい使ってしまった、貯金できなかったんですね」と会話を続けて文を完成しています。これを共話と言います。人の話を途中から取り、聞き手が話し始めるのは失礼だとする外国語もあるようですが、日本語ではよく見られる形です。(例 A「明日雨だし……。」B「行きたくないよね。」 A「大学の授業ね……」) モデルと①はややネガティブな内容ですが、③のようにポジティブな内容の文もあります。A と B は自分だけでなく、相手や一般の人もそう考えている内容の語や文を入れるように注意させてください。

#### ◆タスク

##### 【話しましょう】

まず、右にあるモデルを読ませてください。そしてクラス全体で意味を確認して、二重線以外の部分を活用して話すようにアドバイスしてください。二重線以外の部分を板書すると、意識化するのに役立ちます。また、「文と文を結ぶ言葉」も読ませてください。ペアになって、一人が説明し、その後で聞き手は質問します。その後は話し手と聞き手を入れ換えてペア練習をします。2人以上とペア練習をさせください。最後に何人かの学生に発表させるといいでしょう。

##### 【書きましょう】

【話しましょう】で説明したことを書く練習です。ワークシートを書かせて提出させます。時間的な余裕がないときは宿題にします。

##### 【読みましょう】

本屋のポップを読む練習です。さらにその情報から1)と2)の問題を解く練習です。読み物の情報を正しく読み取り、重要な情報が何か把握できていないと正答できません。解答は文で書かせ、教師は内容だけではなく、文法も正しく使えているかを確認してください。

#### ◆聞き取り練習

印象に残った小説について話すモノローグを聞き取る問題です。聞きながらメモを取らせてもいいですし、聞き取りの能力が弱いようであれば、シートを読ませて、予測をしたうえで音声聞かせても構いません。学生の様子を見ながら書く時間を与えてください。